

# 若者アンケート調査結果報告書

令和7年11月

# 目次

1. はじめに .....	2
2. アンケート調査内容.....	2
3. アンケート結果の分析 .....	5
4. クロス分析.....	79
5. 若者向けアンケート調査からわかる高知市の課題.....	83

## 1. はじめに

高知市では、「高知市子ども計画（仮称）」の策定にあたり、未来を担う若者の声を市の施策に反映させることを重視しています。

若者自身が感じている現状や課題、将来への思いを把握し、より実効性のある「高知市子ども計画（仮称）」を策定するための基礎資料として、本報告書をまとめています。

## 2. アンケート調査内容

### (1) アンケート調査の概要

本調査は、若者の意識や実態を把握することを目的として実施しました。調査概要は以下の通りです。

実施期間	令和7年10月1日～令和7年10月15日
対象者	高知市在住、又は高知市内に通勤・通学している18歳～39歳の若者（今年度18歳になる17歳も含む）
目標回答件数	1,050件 ※信頼度95%、許容誤差3%
回答件数	1,804件
有効回答数	1,750件
有効回答率	97.0%
実施方法	インターネットを利用したウェブアンケート
主な質問項目	・あなた自身のこと ・居場所について ・若者の声を聴く取組 ・あなたの子どもの頃のこと ・こどもの権利 ・高知市へ伝えたいこと

※対象者（18歳～39歳）以外の方からの回答につきましては、当調査報告書には含めておりませんが、貴重なご意見として参考にさせていただきます。

## (2) アンケート調査の周知方法

ウェブアンケート方式は、調査対象者に調査について気づいてもらうことが重要であるため、幅広く周知を行い、多くの方に関心を持っていただく必要があります。周知方法は以下の通り、高知市からの広報をはじめ、学校などから若者世代への周知、保育施設や地域子育て支援センターなどから子育て世代への周知、関係団体や店舗などへの協力要請など、さまざまな方法で周知を行い、多種多様な若者の意見を年齢や性別、所属に偏りがでないように聴取するように努めました。

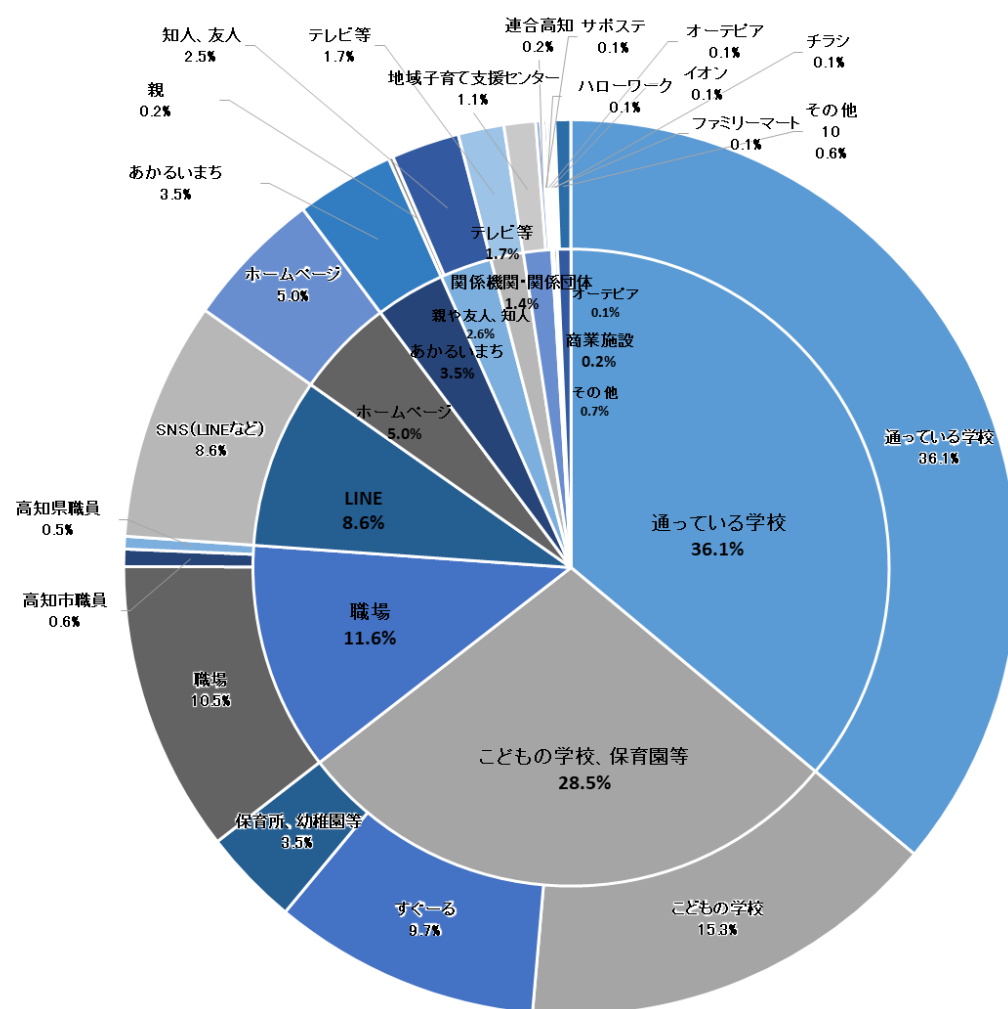
<b>【高知市の広報】</b>	<b>【子育て世代への周知】</b>
高知市広報紙あかるいまち(10月号)	公立保育施設の利用者(保護者)へ配信
高知市長定例記者会見(10/3)	公立児童クラブの利用者(保護者)へ配信
高知市公式 LINE での配信(10/3)	地域子育て支援センター
高知市ホームページ	教育・保育施設
高知市役所庁舎での掲示	<b>【法人・店舗への周知協力要請】</b>
オーテピア高知図書館での掲示	イオンリテール株式会社(イオンモール高知)
<b>【若者世代への周知】</b>	株式会社ファミリーマート
高知大学	<b>【関係団体へ周知協力要請】</b>
高知県立大学	高知青年会議所(JC)
高知学園大学 高知学園短期大学	高知県青年団協議会
高知工科大学	高知商工会議所
高知健康科学大学	高知商工会議所青年部(YEG)
学校法人龍馬学園	春野商工会
高知県立学校(高知市内のみ)	こうち若者サポートステーション
私立高等学校(高知市内のみ)	高知県社会福祉法人経営者協議会
高知商業高等学校	日本労働組合総連合会高知県連合会
高知県職員	ハローワーク高知(ハローワークジョブセンター ほんまち、若者相談コーナー)
高知市職員	ハローワークいの

### (3) 回答者の傾向

回答者がどこで本アンケート調査を知ったかについては、以下の通り回答がありました。

(n=1,750)

大分類	内側の円グラフ	通っている学校	こどもの学校、保育園等	職場	LINE	高知市ホームページ	高知市広報紙「あかるいまち」	親や友人、知人	テレビ等	関係機関、関係団体	オーテピア高知図書館	商業施設	その他											
		631	498	203	151	88	62	46	29	25	2	3	12											
小分類	外側の円グラフ	通っている学校	こどもの学校	すぐーる(公立保育所、公立児童クラブのアプリ)	保育所、幼稚園等	職場	高知市職員掲示板	高知県職員掲示板	SNS(LINEなど)	ホームページ	高知市広報紙「あかるいまち」	親	知人、友人	テレビ等	地域子育て支援センター	連合高知	サポステ	ハローワーク	オーテピア高知図書館	イオン	ファミリーマート	チラシ	その他	
		631	268	169	61	184	11	8	151	88	62	3	43	29	20	3	1	1	1	2	2	1	2	10



### (4) 調査結果の見方・留意点

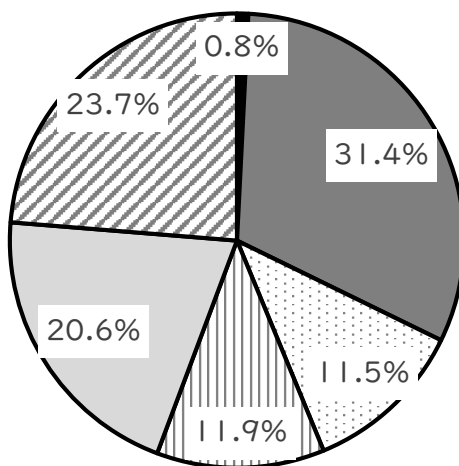
- ① 図表中に記載している「n」は、各設問の有効回答者数を示しています。また、比率算出の基数となるものです。
- ② 集計は、百分率とし、小数点第2位を四捨五入して算出しています。そのため、回答比率を合計しても100.0%にならない場合があります。

### 3. アンケート結果の分析

#### (1) 基本属性データ

問1 現在のあなたの年齢を教えてください。(n=1,750)

	17歳	18歳~20歳	21歳~25歳	26歳~30歳	31歳~35歳	36歳~39歳
件数	14	550	202	209	360	415
割合	0.8%	31.4%	11.5%	11.9%	20.6%	23.7%



■ 17歳 ■ 18歳~20歳 ■ 21歳~25歳 ■ 26歳~30歳 ■ 31歳~35歳 ■ 36歳~39歳

回答件数の割合は、18歳~20歳が全体の31.4%を占め、次いで36歳~39歳が23.7%となっています。

最も割合として少なかった21歳~25歳でも11.5%の回答を得ており、若者全体からバランスよく回答を得ることができました。

## 問2 あなたの性別を教えてください。(n=1,750)

### 【全体】

	男	女	答えたくない
件数	450	1269	31
割合	25.7%	72.5%	1.8%

### 【内訳】

～25歳 (n=766)

	男	女	答えたくない
件数	229	517	20
割合	29.9%	67.5%	2.6%

26歳～30歳 (n=209)

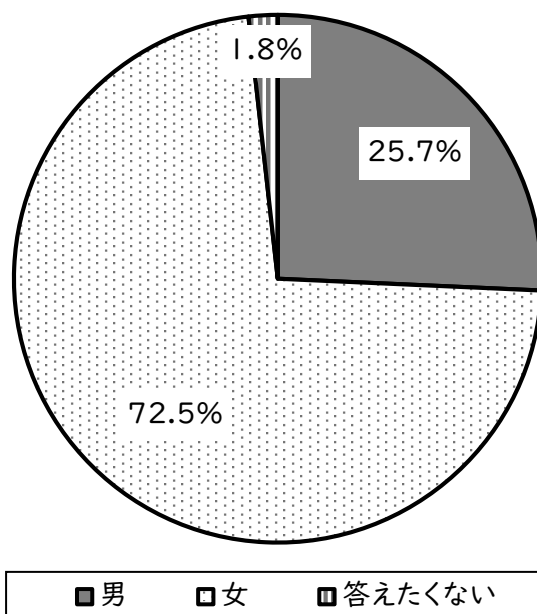
	男	女	答えたくない
件数	58	148	3
割合	27.8%	70.8%	1.4%

31歳～35歳 (n=360)

	男	女	答えたくない
件数	68	287	5
割合	18.9%	79.7%	1.4%

36歳～39歳 (n=415)

	男	女	答えたくない
件数	95	317	3
割合	22.9%	76.4%	0.7%



回答者の男女割合は、女性が72.5%となっており、女性から多くの回答をいただきました。子ども計画に対して、女性からの関心が高いことが分かります。

**問 3 現在、あなたが住んでいる場所を教えてください。(n=1,750)**

**【全体】**

	高知市内	高知市外
件数	1,526	224
割合	87.2%	12.8%

**【内訳】**

~25 歳 (n=766)

	高知市内	高知市外
件数	592	174
割合	77.3%	22.7%

26 歳~30 歳 (n=209)

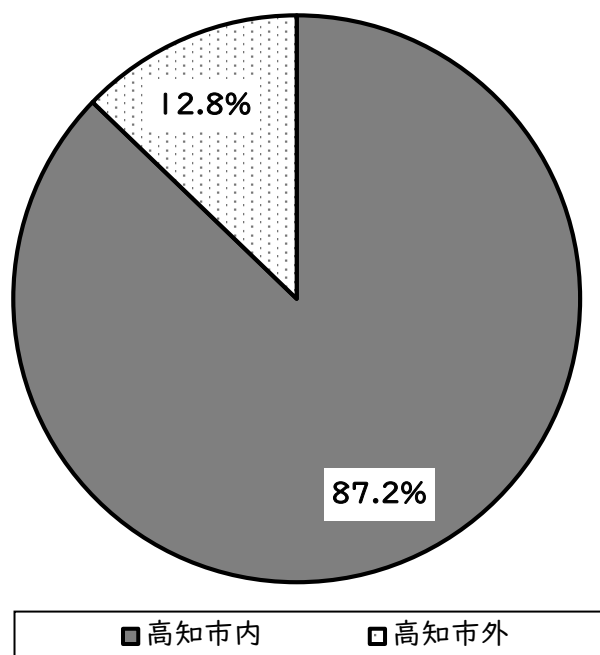
	高知市内	高知市外
件数	191	18
割合	91.4%	8.6%

31 歳~35 歳 (n=360)

	高知市内	高知市外
件数	340	20
割合	94.4%	5.6%

36 歳~39 歳 (n=415)

	高知市内	高知市外
件数	403	12
割合	97.1%	2.9%



回答者に占める高知市内に住んでいる方の割合は 87.2%となっており、市内在住者から多くの回答がありました。

問4 あなたが17歳までの大半を過ごした場所を教えてください。(n=1,750)

【全体】

	高知市内	高知県内の高知市外の地域	高知県外
件数	909	541	300
割合	51.9%	30.9%	17.1%

【内訳】

～25歳(n=766)

	高知市内	高知県内の高知市外の地域	高知県外
件数	367	246	153
割合	47.9%	32.1%	20.0%

26歳～30歳(n=209)

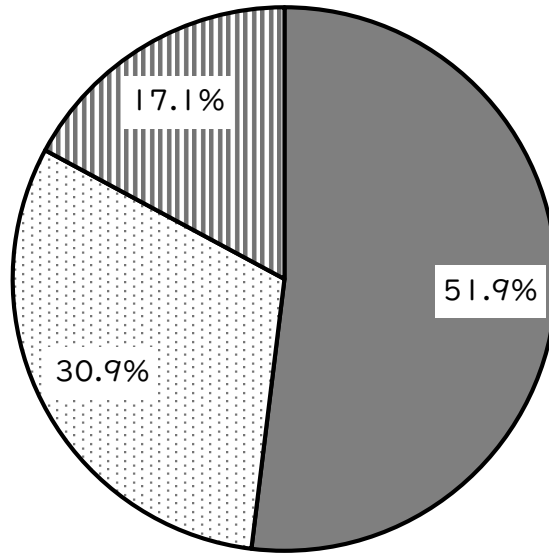
	高知市内	高知県内の高知市外の地域	高知県外
件数	113	63	33
割合	54.1%	30.1%	15.8%

31歳～35歳(n=360)

	高知市内	高知県内の高知市外の地域	高知県外
件数	203	113	44
割合	56.4%	31.4%	12.2%

36歳～39歳(n=415)

	高知市内	高知県内の高知市外の地域	高知県外
件数	226	119	70
割合	54.5%	28.7%	16.9%



■ 高知市内   ■ 高知県内の高知市外の地域   ■ 高知県外

どの年代においても、回答者のおおよそ半数が 17 歳までの大半を高知市内で過ごしたと回答しています。17 歳までの大半を県外で過ごしたという方の回答も 17.1%あり、県外から市内または県内に転入された方の回答も得ることができました。

問5 現在、あなたと同居している方をすべて選んでください。(複数選択可) (n=1,750)

【全体】

	父	母	きょうだい	祖父母	あなたの 配偶者 (パートナ ー)	あなたの 子ども	その他の 親族	その他	同居している人 はいない (単身世帯)
件数	446	554	366	98	801	759	49	52	256
割合	25.5%	31.7%	20.9%	5.6%	45.8%	43.4%	2.8%	3.0%	14.6%

【内訳】

～25歳 (n=766)

	父	母	きょうだい	祖父母	あなたの 配偶者 (パートナ ー)	あなたの 子ども	その他の 親族	その他	同居している人 はいない (単身世帯)
件数	379	463	333	88	29	11	25	48	184
割合	49.5%	60.4%	43.5%	11.5%	3.8%	1.4%	3.3%	6.3%	24.0%

26歳～30歳 (n=209)

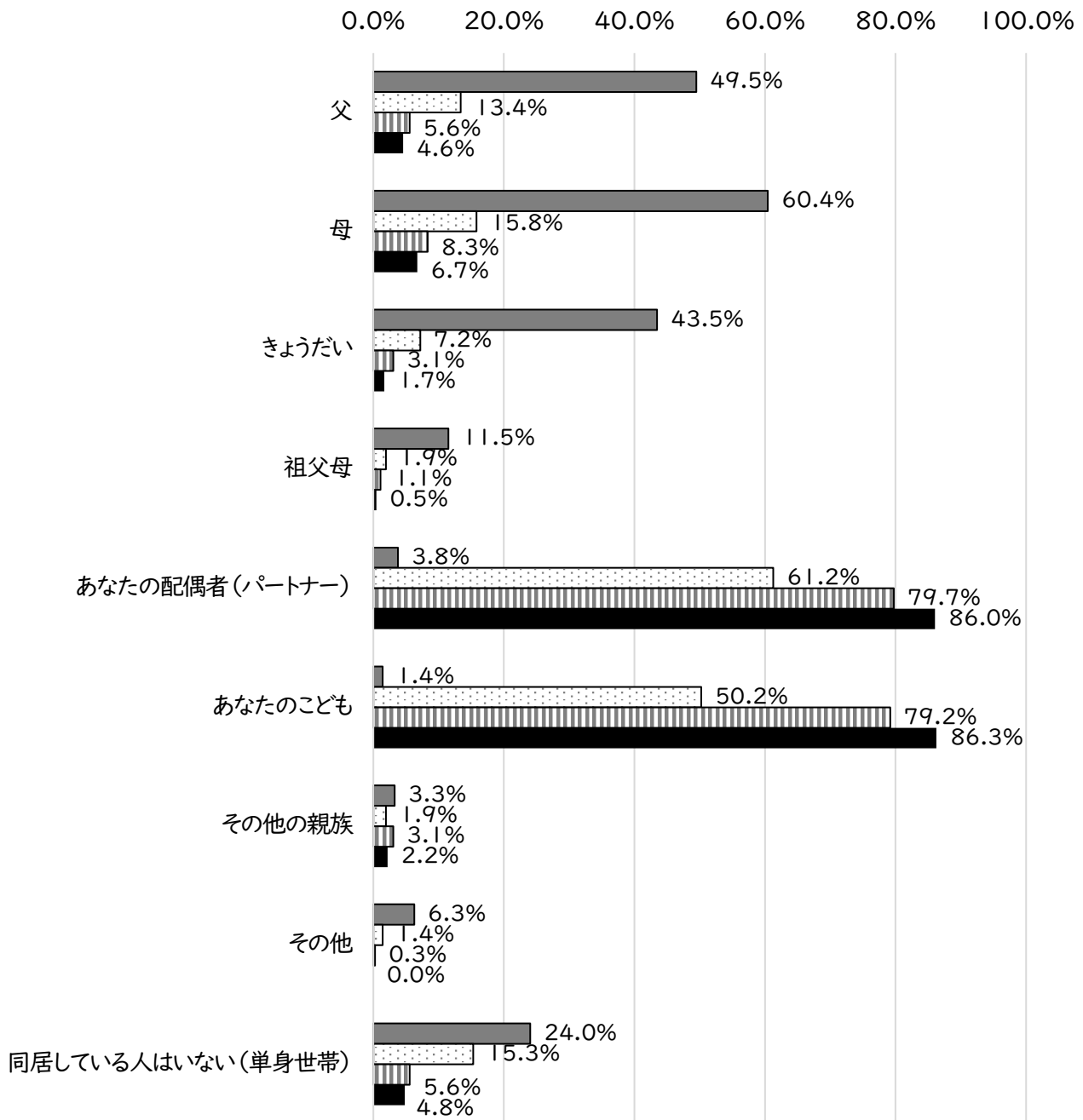
	父	母	きょうだい	祖父母	あなたの 配偶者 (パートナ ー)	あなたの 子ども	その他の 親族	その他	同居している人 はいない (単身世帯)
件数	28	33	15	4	128	105	4	3	32
割合	13.4%	15.8%	7.2%	1.9%	61.2%	50.2%	1.9%	1.4%	15.3%

31歳～35歳 (n=360)

	父	母	きょうだい	祖父母	あなたの 配偶者 (パートナ ー)	あなたの 子ども	その他の 親族	その他	同居している人 はいない (単身世帯)
件数	20	30	11	4	287	285	11	1	20
割合	5.6%	8.3%	3.1%	1.1%	79.7%	79.2%	3.1%	0.3%	5.6%

36歳～39歳 (n=415)

	父	母	きょうだい	祖父母	あなたの 配偶者 (パートナ ー)	あなたの 子ども	その他の 親族	その他	同居している人 はいない (単身世帯)
件数	19	28	7	2	357	358	9	0	20
割合	4.6%	6.7%	1.7%	0.5%	86.0%	86.3%	2.2%	0.0%	4.8%



■ ~25歳 (n=766) □ 26歳~30歳 (n=209) ▨ 31歳~35歳 (n=360) ■ 36歳~39歳 (n=415)

全体で最も回答が多かったのは、「あなたの配偶者(パートナー)」と答えた方が 45.8%と多く、次いで、「あなたの子ども」と答えた方が 43.4%となっています

年代別で見ると、31歳~35歳、36歳~39歳は、「あなたの配偶者(パートナー)」や「あなたの子ども」と答えた方が多く、結婚をしている方や子どもがいる方からの回答が多かったことが分かります。一方で、25歳までの方は、「父」または「母」が多い一方で、単身世帯の方からの回答も24.0%となりました。

問6 あなたの現在の就学・就労状況を教えてください。(複数選択可) (n=1,750)

【全体】

	学生	パート・アルバイト	派遣社員・契約社員	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業者(※1)	専業主婦・主夫	働いていない(仕事を探している)	働いていない(仕事を探していない)	その他
件数	656	336	67	808	13	13	6	29	14	7	14
割合	37.5%	19.2%	3.8%	46.2%	0.7%	0.7%	0.3%	1.7%	0.8%	0.4%	0.8%

(※1) 自分の家族が経営する事業を手伝っている

【内訳】

～25歳 (n=766)

	学生	パート・アルバイト	派遣社員・契約社員	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業者(※1)	専業主婦・主夫	働いていない(仕事を探している)	働いていない(仕事を探していない)	その他
件数	646	193	23	79	3	2	0	4	5	4	2
割合	84.3%	25.2%	3.0%	10.3%	0.4%	0.3%	0.0%	0.5%	0.7%	0.5%	0.3%

26歳～30歳 (n=209)

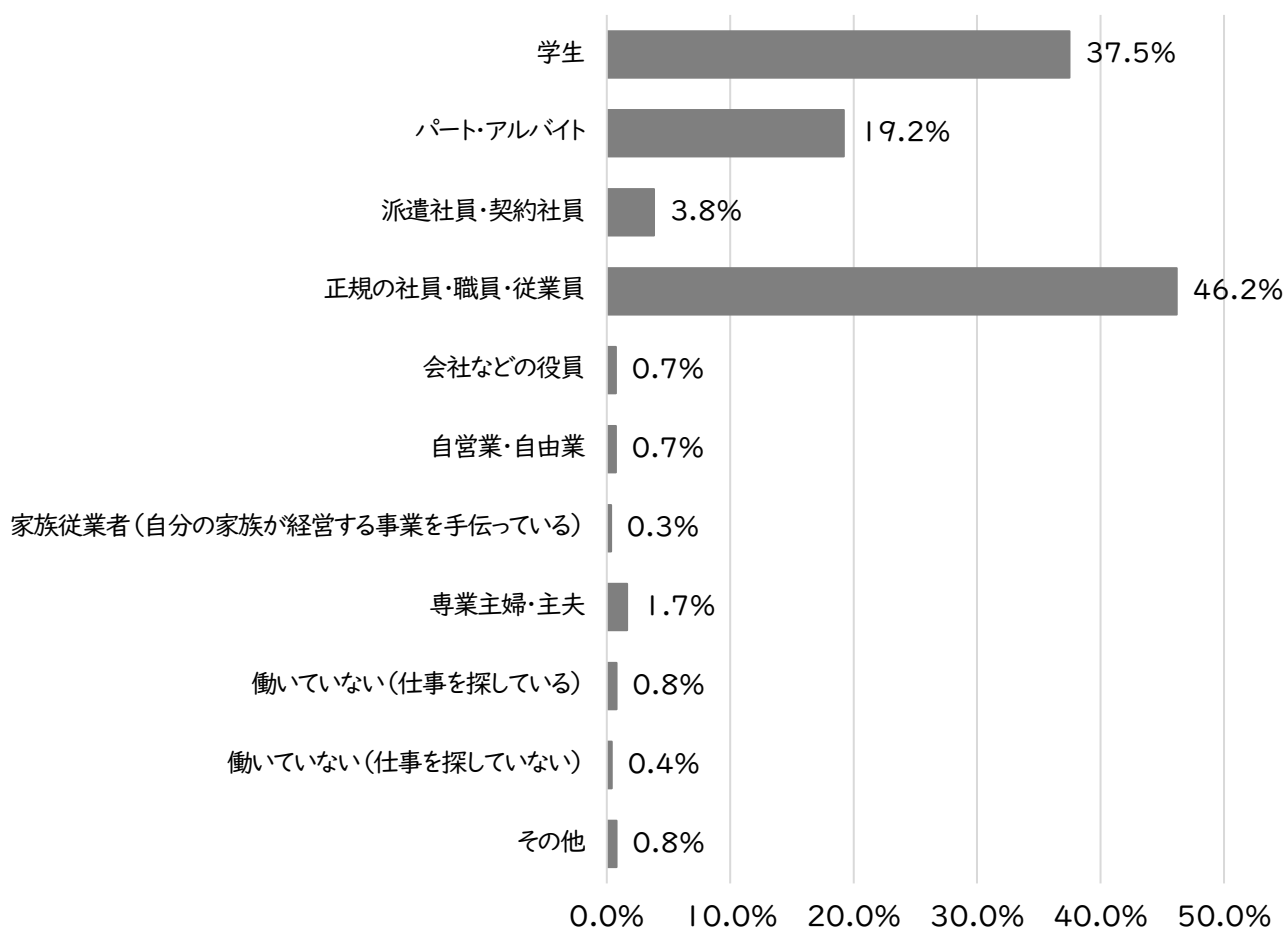
	学生	パート・アルバイト	派遣社員・契約社員	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業者(※1)	専業主婦・主夫	働いていない(仕事を探している)	働いていない(仕事を探していない)	その他
件数	4	18	10	159	1	2	2	9	2	1	4
割合	1.9%	8.6%	4.8%	76.1%	0.5%	1.0%	1.0%	4.3%	1.0%	0.5%	1.9%

31歳～35歳 (n=360)

	学生	パート・アルバイト	派遣社員・契約社員	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業者(※1)	専業主婦・主夫	働いていない(仕事を探している)	働いていない(仕事を探していない)	その他
件数	4	65	16	255	3	5	2	9	3	2	7
割合	1.1%	18.1%	4.4%	70.8%	0.8%	1.4%	0.6%	2.5%	0.8%	0.6%	1.9%

36歳～39歳 (n=415)

	学生	パート・アルバイト	派遣社員・契約社員	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業者(※1)	専業主婦・主夫	働いていない(仕事を探している)	働いていない(仕事を探していない)	その他
件数	2	60	18	315	6	4	2	7	4	0	1
割合	0.5%	14.5%	4.3%	75.9%	1.4%	1.0%	0.5%	1.7%	1.0%	0.0%	0.2%



現在の就学・就労状況は「正規の社員・職員・従業員」が 46.2%と多く、次いで、「学生」が 37.5%、「パート・アルバイト」が 19.2%となっています。派遣社員・契約社員や、専業主婦・主夫の方など、さまざまな就学・就労状況の方から回答を得ることができました。

問7 あなたが在学する学校を教えてください。(n=656)

【全体】

	高等学校	特別支援学校	専門学校	フリースクール等	進学予備校	高等専門学校, 短期大学	大学	大学院	その他
件数	122	1	140	0	0	114	270	9	0
割合	18.6%	0.2%	21.3%	0.0%	0.0%	17.4%	41.2%	1.4%	0.0%

【内訳】

～25歳 (n=646)

	高等学校	特別支援学校	専門学校	フリースクール等	進学予備校	高等専門学校, 短期大学	大学	大学院	その他
件数	121	1	137	0	0	114	269	4	0
割合	18.7%	0.2%	21.2%	0.0%	0.0%	17.6%	41.6%	0.6%	0.0%

26歳～30歳 (n=4)

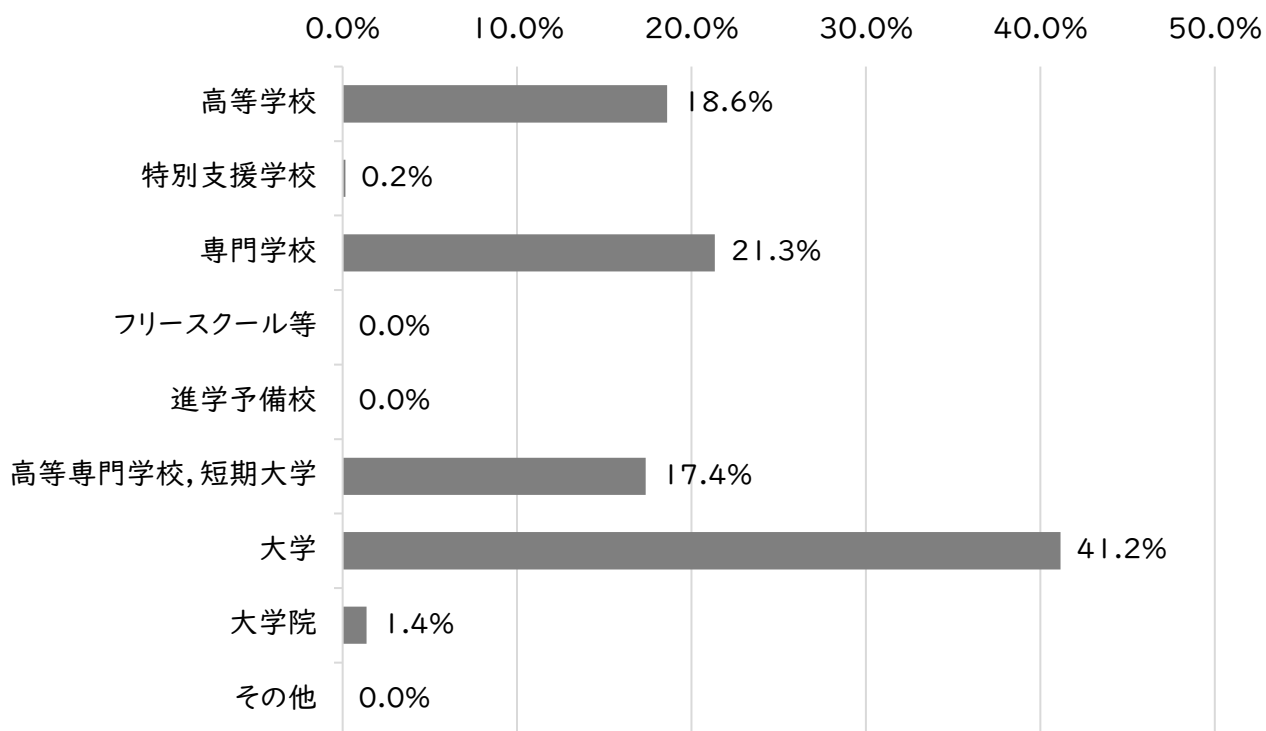
	高等学校	特別支援学校	専門学校	フリースクール等	進学予備校	高等専門学校, 短期大学	大学	大学院	その他
件数	0	0	2	0	0	0	0	2	0
割合	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%

31歳～35歳 (n=4)

	高等学校	特別支援学校	専門学校	フリースクール等	進学予備校	高等専門学校, 短期大学	大学	大学院	その他
件数	1	0	0	0	0	0	1	2	0
割合	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%

36歳～39歳 (n=2)

	高等学校	特別支援学校	専門学校	フリースクール等	進学予備校	高等専門学校, 短期大学	大学	大学院	その他
件数	0	0	1	0	0	0	0	1	0
割合	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%



在学する学校は、「大学」と答えた方が 41.2%と多く、次いで、「専門学校」と答えた方が 21.3%となっています。その他、高等学校や高等専門学校、短期大学等、様々な学校に通う方から回答を得ることができました。

**問 8 現在、あなたは結婚(婚姻)していますか。 (n=1,750)**

**【全体】**

	はい	いいえ
件数	794	956
割合	45.4%	54.6%

**【内訳】**

～25 歳 (n=766)

	はい	いいえ
件数	21	745
割合	2.7%	97.3%

26 歳～30 歳 (n=209)

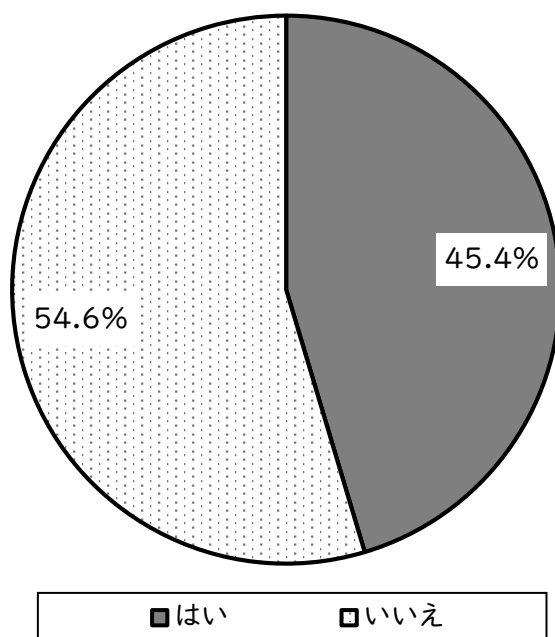
	はい	いいえ
件数	125	84
割合	59.8%	40.2%

31 歳～35 歳 (n=360)

	はい	いいえ
件数	285	75
割合	79.2%	20.8%

36 歳～39 歳 (n=415)

	はい	いいえ
件数	363	52
割合	87.5%	12.5%



回答者に占める既婚者の割合は 45.4%であり、おおよそ半数が結婚していないと答えており、既婚・未婚どちらの回答も得ることができました。

年齢があがるにつれて、回答者に占める結婚している人の割合が高くなっており、36歳～39歳では87.5%の人が結婚していると答えています。

## 問9 あなたにはお子さんがいますか。(n=1,750)

### 【全体】

	子どもはいない	1人	2人	3人	4人	5人以上
件数	973	232	376	130	30	9
割合	55.6%	13.3%	21.5%	7.4%	1.7%	0.5%

### 【内訳】

～25歳 (n=766)

	子どもはいない	1人	2人	3人	4人	5人以上
件数	750	12	2	0	0	2
割合	97.9%	1.6%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%

26歳～30歳 (n=209)

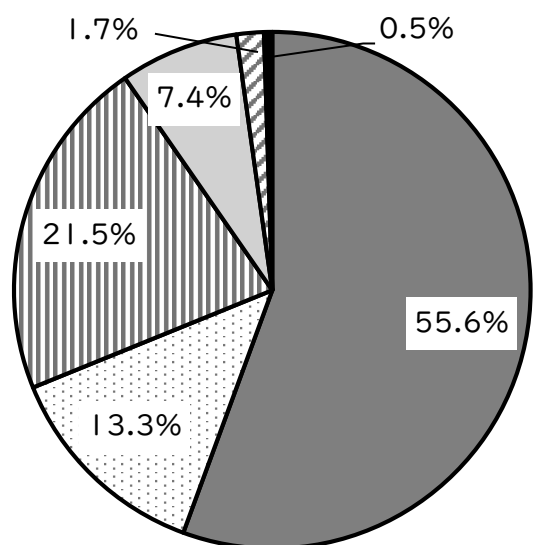
	子どもはいない	1人	2人	3人	4人	5人以上
件数	101	63	34	9	2	0
割合	48.3%	30.1%	16.3%	4.3%	1.0%	0.0%

31歳～35歳 (n=360)

	子どもはいない	1人	2人	3人	4人	5人以上
件数	71	95	143	39	8	4
割合	19.7%	26.4%	39.7%	10.8%	2.2%	1.1%

36歳～39歳 (n=415)

	子どもはいない	1人	2人	3人	4人	5人以上
件数	51	62	197	82	20	3
割合	12.3%	14.9%	47.5%	19.8%	4.8%	0.7%



全体では、回答者の55.6%が「子どもはいない」と回答し、割合として最も多くなっています。次いで、「2人」の回答が21.5%と多く、その次に「1人」の回答が13.3%となっています。

■ 子どもはいない □ 1人 ■ 2人 □ 3人 □ 4人 ■ 5人以上

## (2) あなた自身のこと

### 問10 あなたは今、幸せだと思いますか。(n=1,750)

#### 【全体】

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	662	847	112	75	54
割合	37.8%	48.4%	6.4%	4.3%	3.1%

#### 【内訳】

##### ～25歳(n=766)

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	296	354	47	33	36
割合	38.6%	46.2%	6.1%	4.3%	4.7%

##### 26歳～30歳(n=209)

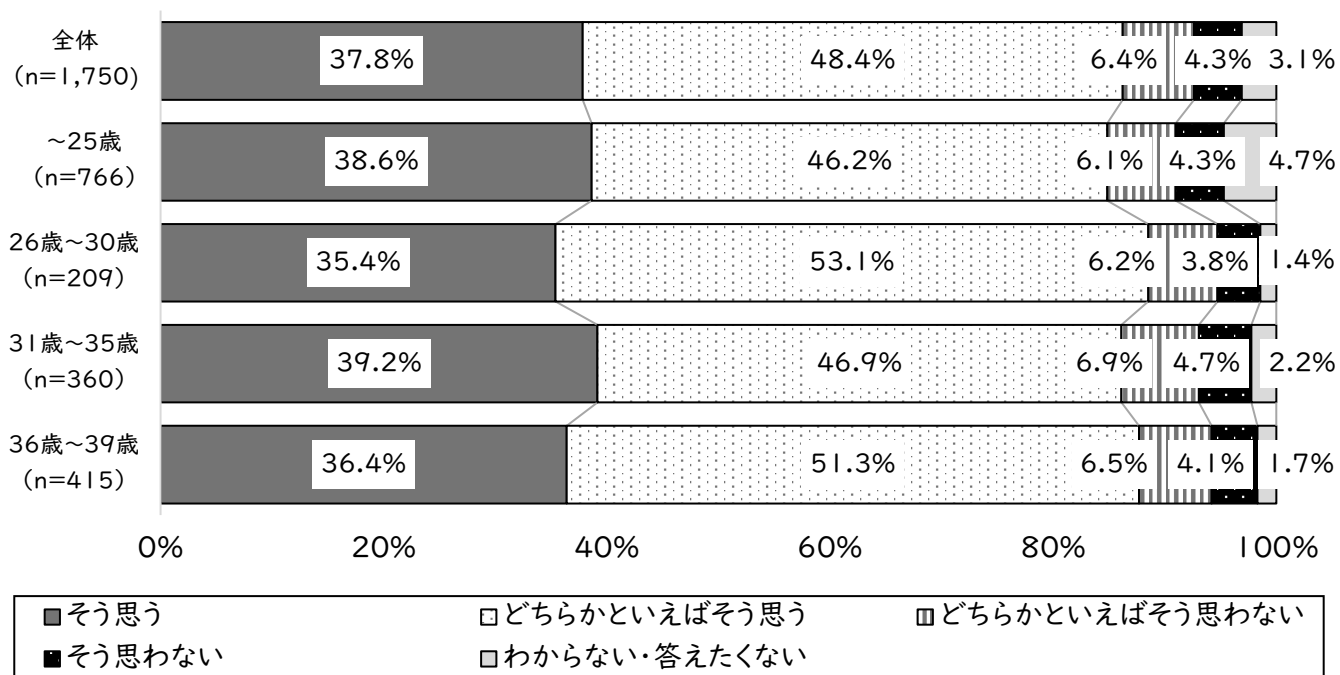
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	74	111	13	8	3
割合	35.4%	53.1%	6.2%	3.8%	1.4%

##### 31歳～35歳(n=360)

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	141	169	25	17	8
割合	39.2%	46.9%	6.9%	4.7%	2.2%

##### 36歳～39歳(n=415)

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	151	213	27	17	7
割合	36.4%	51.3%	6.5%	4.1%	1.7%



今、幸せと思っている方（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計）は、どの年代においても合計で80%を超えており、多くの方が幸せであると実感しています。

年代別にみると、各回答の割合に大きな差は見られませんが、31歳~35歳については、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の回答が、他の年代と比較すると、やや高くなっています。

## 問 11 今の自分が好きだ (n=1,750)

### 【全体】

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	337	822	342	173	76
割合	19.3%	47.0%	19.5%	9.9%	4.3%

### 【内訳】

～25 歳 (n=766)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	183	321	140	79	43
割合	23.9%	41.9%	18.3%	10.3%	5.6%

26 歳～30 歳 (n=209)

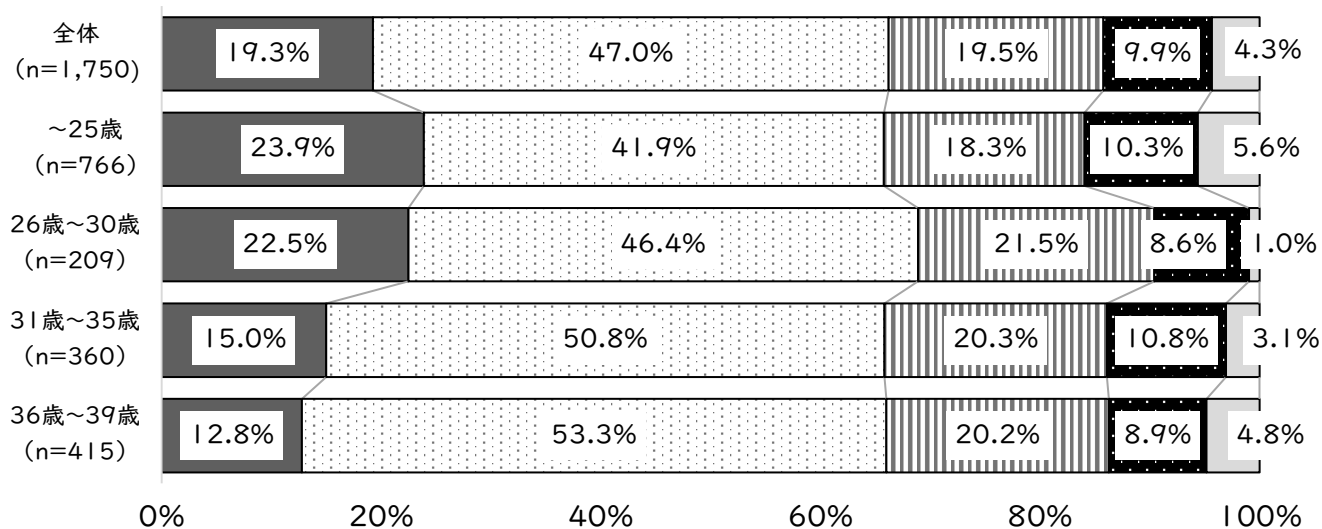
	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	47	97	45	18	2
割合	22.5%	46.4%	21.5%	8.6%	1.0%

31 歳～35 歳 (n=360)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	54	183	73	39	11
割合	15.0%	50.8%	20.3%	10.8%	3.1%

36 歳～39 歳 (n=415)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	53	221	84	37	20
割合	12.8%	53.3%	20.2%	8.9%	4.8%



あてはまる                       どちらかといえばあてはまる                       どちらかといえばあてはまらない  
 あてはまらない                       わからない・答えたくない

今の自分が好きだと思う方(「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計)は、どの年代においても過半数を超えています。  
 年代別にみると、「あてはまる」と回答した割合が、年代が上がるにつれて低くなる傾向にあります。

## 問 12 自分の将来に明るい希望をもっている (n=1,750)

### 【全体】

	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	270	674	381	288	137
割合	15.4%	38.5%	21.8%	16.5%	7.8%

### 【内訳】

～25 歳 (n=766)

	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	162	296	148	102	58
割合	21.1%	38.6%	19.3%	13.3%	7.6%

26 歳～30 歳 (n=209)

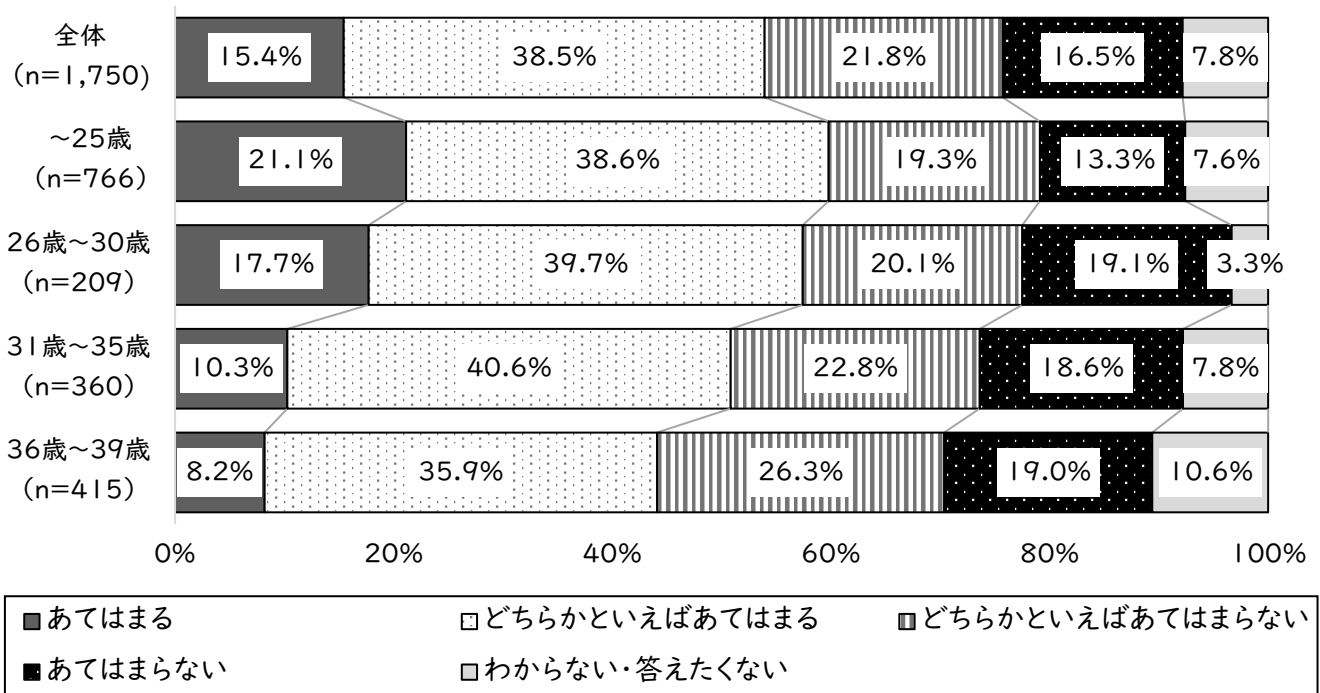
	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	37	83	42	40	7
割合	17.7%	39.7%	20.1%	19.1%	3.3%

31 歳～35 歳 (n=360)

	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	37	146	82	67	28
割合	10.3%	40.6%	22.8%	18.6%	7.8%

36 歳～39 歳 (n=415)

	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	34	149	109	79	44
割合	8.2%	35.9%	26.3%	19.0%	10.6%



自分の将来に明るい希望をもっている、と答えた方（「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計）は全体としては過半数を超えています。

年代別にみると、年齢が高くなるにつれ、「明るい希望をもっている」（「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計）と回答した人の割合が低くなっており、36歳～39歳は、「明るい希望をもっている」（「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計）と回答した人は44.1%、「明るい希望をもてない」（「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」の合計）と回答した人は45.3%となり、「明るい希望をもてない」と回答した人が上回る結果となりました。

## 問 13 自分の親から愛されていると思う (n=1,750)

### 【全体】

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	1,123	490	56	37	44
割合	64.2%	28.0%	3.2%	2.1%	2.5%

### 【内訳】

～25 歳 (n=766)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	518	198	21	12	17
割合	67.6%	25.8%	2.7%	1.6%	2.2%

26 歳～30 歳 (n=209)

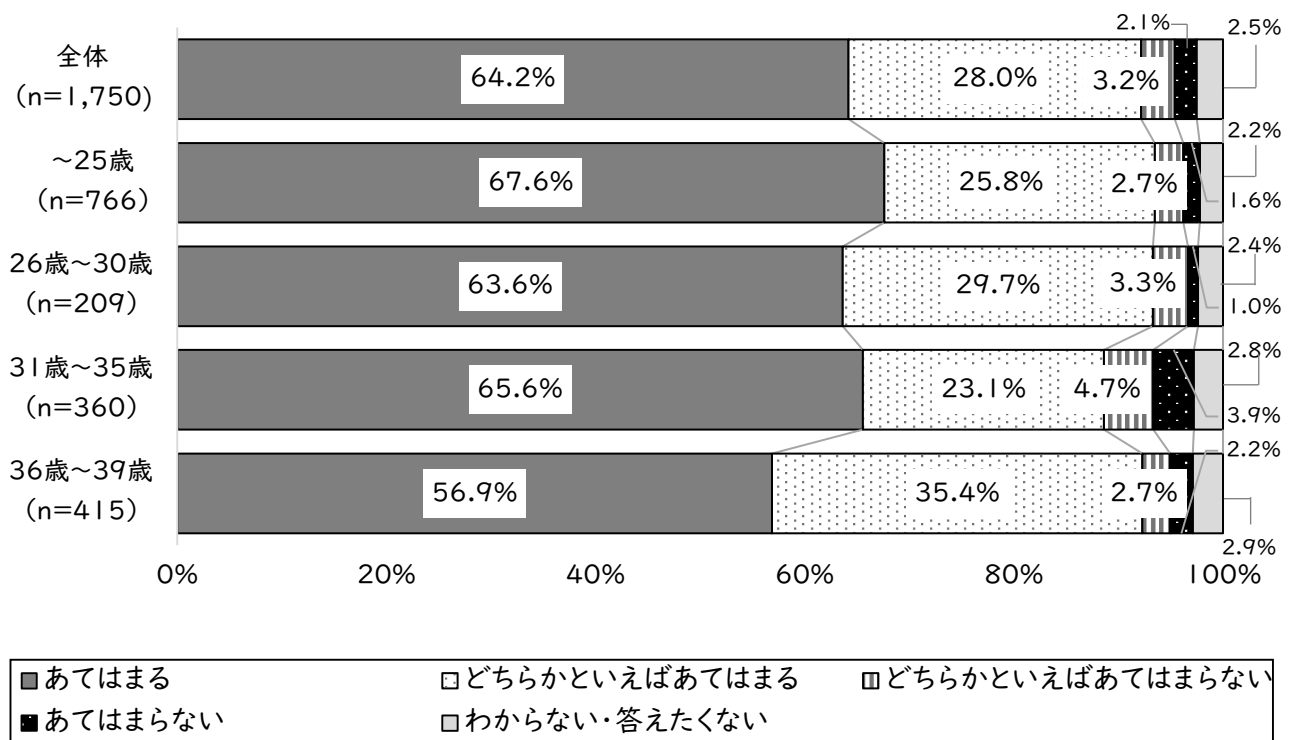
	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	133	62	7	2	5
割合	63.6%	29.7%	3.3%	1.0%	2.4%

31 歳～35 歳 (n=360)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	236	83	17	14	10
割合	65.6%	23.1%	4.7%	3.9%	2.8%

36 歳～39 歳 (n=415)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	236	147	11	9	12
割合	56.9%	35.4%	2.7%	2.2%	2.9%



全体として自分の親から愛されている、と答えた方（「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計）は92.2%と高い割合となりました。  
 年代別にみると、どの年代も「あてはまる」と回答した方が過半数を超えていることがわかります。

問 14 周りの人に自分の意見を聴いてもらえていると思う (n=1,750)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	757	810	98	43	42
割合	43.3%	46.3%	5.6%	2.5%	2.4%

【内訳】

～25 歳 (n=766)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	381	311	39	12	23
割合	49.7%	40.6%	5.1%	1.6%	3.0%

26 歳～30 歳 (n=209)

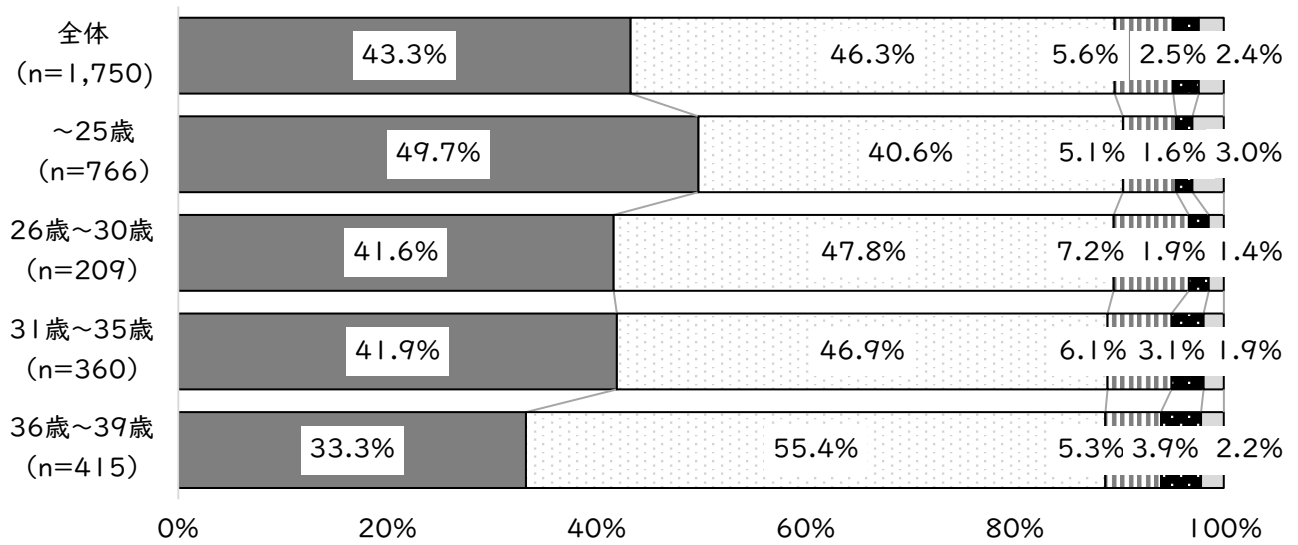
	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	87	100	15	4	3
割合	41.6%	47.8%	7.2%	1.9%	1.4%

31 歳～35 歳 (n=360)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	151	169	22	11	7
割合	41.9%	46.9%	6.1%	3.1%	1.9%

36 歳～39 歳 (n=415)

	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない	わからない・ 答えたくない
件数	138	230	22	16	9
割合	33.3%	55.4%	5.3%	3.9%	2.2%



■あてはまる  
 □どちらかといえばあてはまる  
 ▨どちらかといえばあてはまらない  
 ▩あてはまらない  
 □わからない・答えたくない

周りに自分の意見を聴いてもらえている、と答えた方(「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計)は、全体では89.5%と高い割合となりました。  
 特に、25歳以下の年代では、「あてはまる」と答えた方が、49.7%となっており、他の年代よりも高くなっています。

問15 あなたは、今の暮らしに満足していますか (n=1,750)

【全体】

	とても満足 している	どちらかといえ ば満足している	どちらかといえ ば満足していない	まったく満足 していない	わからない・ 答えたくない
件数	354	934	290	122	50
割合	20.2%	53.4%	16.6%	7.0%	2.9%

【内訳】

～25歳 (n=766)

	とても満足 している	どちらかといえ ば満足している	どちらかといえ ば満足していない	まったく満足 していない	わからない・ 答えたくない
件数	221	399	86	25	35
割合	28.9%	52.1%	11.2%	3.3%	4.6%

26歳～30歳 (n=209)

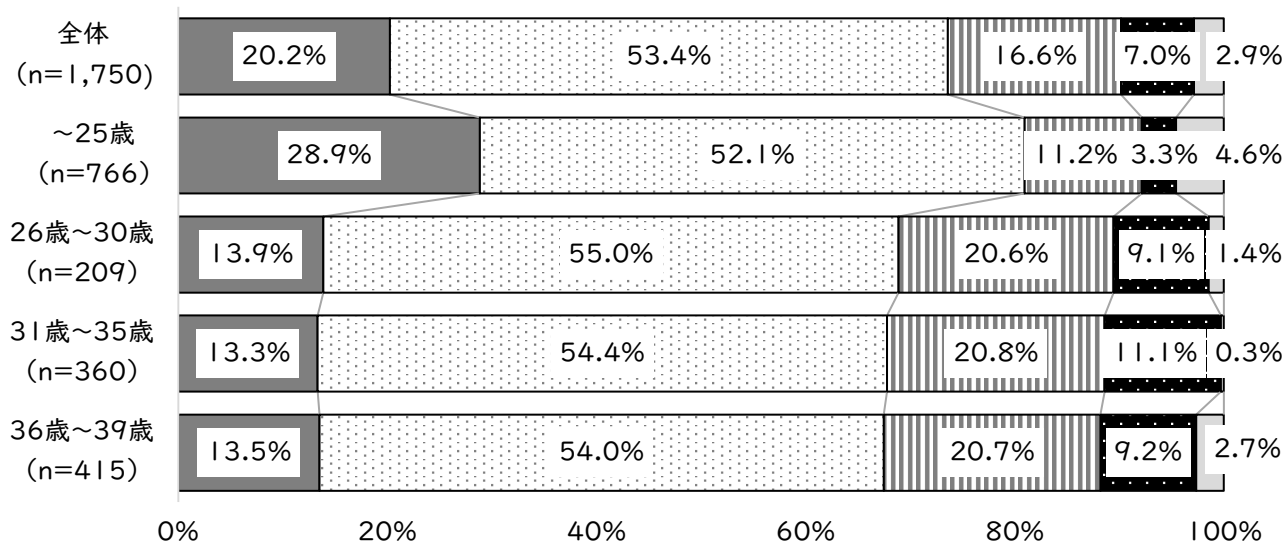
	とても満足 している	どちらかといえ ば満足している	どちらかといえ ば満足していない	まったく満足 していない	わからない・ 答えたくない
件数	29	115	43	19	3
割合	13.9%	55.0%	20.6%	9.1%	1.4%

31歳～35歳 (n=360)

	とても満足 している	どちらかといえ ば満足している	どちらかといえ ば満足していない	まったく満足 していない	わからない・ 答えたくない
件数	48	196	75	40	1
割合	13.3%	54.4%	20.8%	11.1%	0.3%

36歳～39歳 (n=415)

	とても満足 している	どちらかといえ ば満足している	どちらかといえ ば満足していない	まったく満足 していない	わからない・ 答えたくない
件数	56	224	86	38	11
割合	13.5%	54.0%	20.7%	9.2%	2.7%



全体で、今の暮らしに満足している、と答えた方（「とても満足している」「どちらかといえば満足している」の合計）は73.6%であり、多くの方が今の暮らしに満足していることが分かります。

年代別で見ると、25歳以下の年代は、他の年代と比較して「とても満足している」と回答した人が多く、今の暮らしに満足している、と答えた方（「とても満足している」「どちらかといえば満足している」の合計）は81.0%となっています。一方で、26歳以上では、過半数は超えているものの、約30%の人が満足していない（「どちらかといえば満足していない」「まったく満足していない」の合計）と回答しています。

## 問 16 そう思う理由は何ですか。自由に入力してください。(n=336)

(問15)で「どちらかといえば満足していない」「まったく満足していない」と答えた人にお尋ねします。

(問15)で「どちらかといえば満足していない」「まったく満足していない」と回答した412人のうち、336人から意見が寄せられた。なお、複数の意見を回答している場合もあるため、件数は回答者336人を上回る339件となっています。

「経済的な不安・不満」が最も多く、186件となりました。その他、「自分自身について」が54件、「学校・職場への不安・不満」が35件、「家庭・子育てへの不安・不満」が34件、「生活環境の不安・不満」が11件と続いています。年代別で見ると、26歳以上は「経済的な不安・不満」が最も多い一方で、25歳以下は、「自分自身への不安」が多くなりました。学生から社会人になりはじめる過程で、自分自身のやりたいことや、家を出たいといった自立に関する不安や不満が多くなる結果となりました。

区分	年代	件数	主な意見
経済的な不安・不満 (186件)	25歳以下	21件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的余裕がない</li> <li>・物価高で生活が苦しい</li> </ul>
	26～30歳	31件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金銭的余裕が欲しい</li> <li>・お金がない</li> <li>・物価高で生活が厳しい</li> </ul>
	31～35歳	62件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的に余裕がない</li> <li>・生活が苦しい</li> <li>・物価高で生活が厳しい</li> <li>・収入が少ないのに、支出が増える</li> </ul>
	36～39歳	72件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的に余裕がない</li> <li>・物価高で生活が厳しい</li> <li>・教育にお金がかかる</li> <li>・収入が少ない</li> </ul>
自分自身への不安 (54件)	25歳以下	34件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家を出たい/一人暮らしがしたい</li> <li>・自由がない</li> <li>・自己肯定感が低い</li> <li>・自分が何をすべきか分からない/将来の夢がない</li> </ul>
	26～30歳	6件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充実感がない</li> <li>・時間に余裕がない</li> </ul>
	31～35歳	7件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達が近くに欲しい</li> <li>・自分の時間がない</li> </ul>
	36～39歳	7件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間に余裕がない</li> <li>・まだ満足できない</li> <li>・社会に必要とされていないと感じる</li> </ul>

学校・職場への不安・不満 (35件)	25歳以下	6件	・給料が低い ・学校が楽しくない
	26～30歳	9件	・職場環境の悪さ ・給料が低く、やりがいもない ・仕事とプライベートの割合
	31～35歳	13件	・仕事のストレスが多すぎる ・働きたくない業種で働いている ・仕事の休みがとりにくい
	36～39歳	7件	・給料が少ない ・労働時間が長い ・職場の人間関係
家庭・子育てに関する 不安・不満 (34件)	25歳以下	3件	・家族との関係がうまくいっていない ・育児がしんどい
	26～30歳	4件	・子どもに色々と我慢させていると思う ・子育てと家事だけで時間が足りない
	31～35歳	12件	・こどもの時間が少ない ・子育てと仕事に疲弊している ・家庭と仕事の両立がしんどい ・ワークライフバランスが乱れている
	36～39歳	15件	・子育てで自分の時間が少ない ・子育てと仕事の両立 ・子育て支援があまりない ・ひとり親家庭であり、色々つらい
生活環境の不安・不満 (11件)	25歳以下	5件	・高知にあそぶところがない ・娯楽が少ない
	26～30歳	3件	・住居環境が悪い ・都会に住みたい
	31～35歳	1件	・住居への不満
	36～39歳	2件	・住居の周辺環境に不満
将来に対する不安・不満 (10件)	25歳以下	3件	・将来が不透明/不安
	26～30歳	1件	・将来が不安
	31～35歳	2件	・将来が不安
	36～39歳	4件	・将来(老後)が不安
その他 (9件)	25歳以下	7件	・わからない ・色々不安/不安なことが多い
	26～30歳	1件	・南海トラフが心配
	31～35歳	1件	・市役所への不満
	36～39歳	0件	(回答なし)

問17 あなたが、自分が孤独だと感じることはありますか (n=1,750)

【全体】

	いつもある	しばしばある	ときどきある	たまにある	ほとんどない	まったくない	わからない・答えたくない
件数	54	94	153	438	584	404	23
割合	3.1%	5.4%	8.7%	25.0%	33.4%	23.1%	1.3%

【内訳】

～25歳 (n=766)

	いつもある	しばしばある	ときどきある	たまにある	ほとんどない	まったくない	わからない・答えたくない
件数	29	45	60	189	251	172	20
割合	3.8%	5.9%	7.8%	24.7%	32.8%	22.5%	2.6%

26歳～30歳 (n=209)

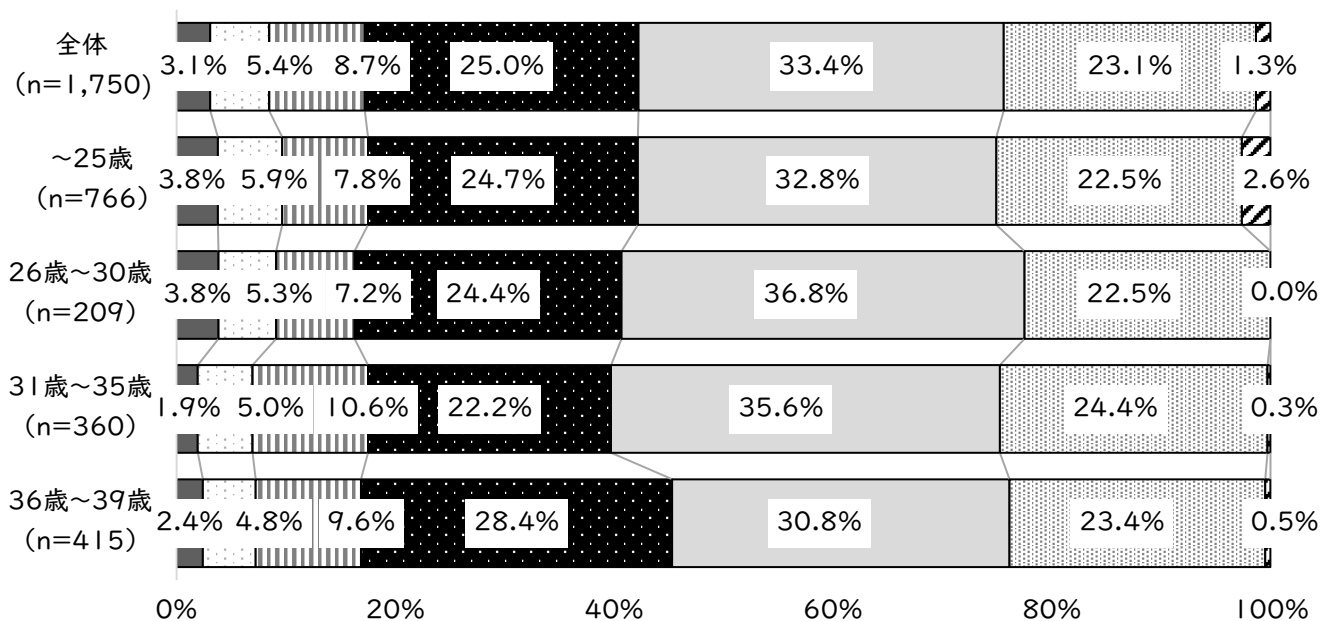
	いつもある	しばしばある	ときどきある	たまにある	ほとんどない	まったくない	わからない・答えたくない
件数	8	11	15	51	77	47	0
割合	3.8%	5.3%	7.2%	24.4%	36.8%	22.5%	0.0%

31歳～35歳 (n=360)

	いつもある	しばしばある	ときどきある	たまにある	ほとんどない	まったくない	わからない・答えたくない
件数	7	18	38	80	128	88	1
割合	1.9%	5.0%	10.6%	22.2%	35.6%	24.4%	0.3%

36歳～39歳 (n=415)

	いつもある	しばしばある	ときどきある	たまにある	ほとんどない	まったくない	わからない・答えたくない
件数	10	20	40	118	128	97	2
割合	2.4%	4.8%	9.6%	28.4%	30.8%	23.4%	0.5%



いつもある       しばしばある       ときどきある       たまにある  
 ほとんどない       まったくない       わからない・答えたくない

全体で見ると、孤独を感じることもある、と答えた方（「いつもある」「しばしばある」「ときどきある」「たまにある」の合計）は42.2%で、4割を超える方が、孤独を感じることもある、と回答しています。

年代別で見ると、25歳以下と36歳~39歳の年代が、孤独を感じることもある、と回答した人（「いつもある」「しばしばある」「ときどきある」「たまにある」の合計）が、やや高くなっています。

### (3) 居場所について

問 18 あなたが困ったときに頼れる人や場所はありますか。(n=1,750)

#### 【全体】

	はい	いいえ	わからない・ 答えたくない
件数	1,505	88	157
割合	86.0%	5.0%	9.0%

#### 【内訳】

～25 歳 (n=766)

	はい	いいえ	わからない・ 答えたくない
件数	657	38	71
割合	85.8%	5.0%	9.3%

26 歳～30 歳 (n=209)

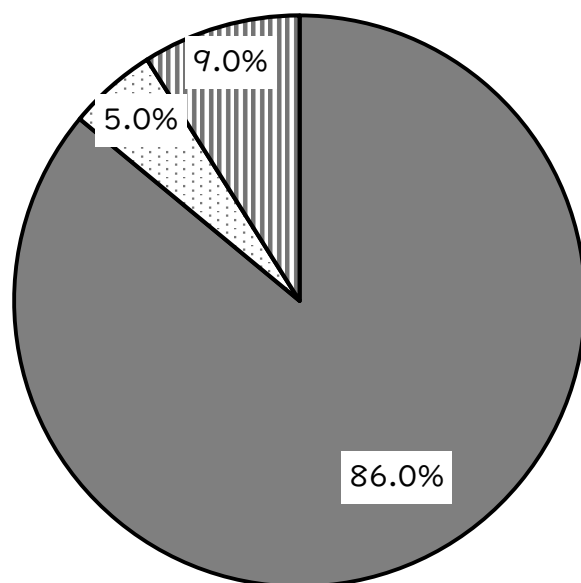
	はい	いいえ	わからない・ 答えたくない
件数	180	9	20
割合	86.1%	4.3%	9.6%

31 歳～35 歳 (n=360)

	はい	いいえ	わからない・ 答えたくない
件数	310	21	29
割合	86.1%	5.8%	8.1%

36 歳～39 歳 (n=415)

	はい	いいえ	わからない・ 答えたくない
件数	358	20	37
割合	86.3%	4.8%	8.9%



■はい    □いいえ    ▣わからない・答えたくない

全体で、困っているときに頼れる人や場所がある、と答えた方は 86.0%と高い割合となりました。  
年代別にみると、どの年代も 85%超の人が、「頼れる人や場所がある」と回答していることがわかります。

問19 あなたは、普段、どこで過ごすことが多いですか。(複数回答可) (n=1,750)

【全体】

	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数	1,651	1,250	98	68	23	69
割合	94.3%	71.4%	5.6%	3.9%	1.3%	3.9%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間(SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・答えたくない
件数	195	120	72	119	24	3
割合	11.1%	6.9%	4.1%	6.8%	1.4%	0.2%

【内訳】

～25歳 (n=766)

	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数	730	527	40	28	2	10
割合	95.3%	68.8%	5.2%	3.7%	0.3%	1.3%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間(SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・答えたくない
件数	61	50	50	65	6	2
割合	8.0%	6.5%	6.5%	8.5%	0.8%	0.3%

26歳～30歳 (n=209)

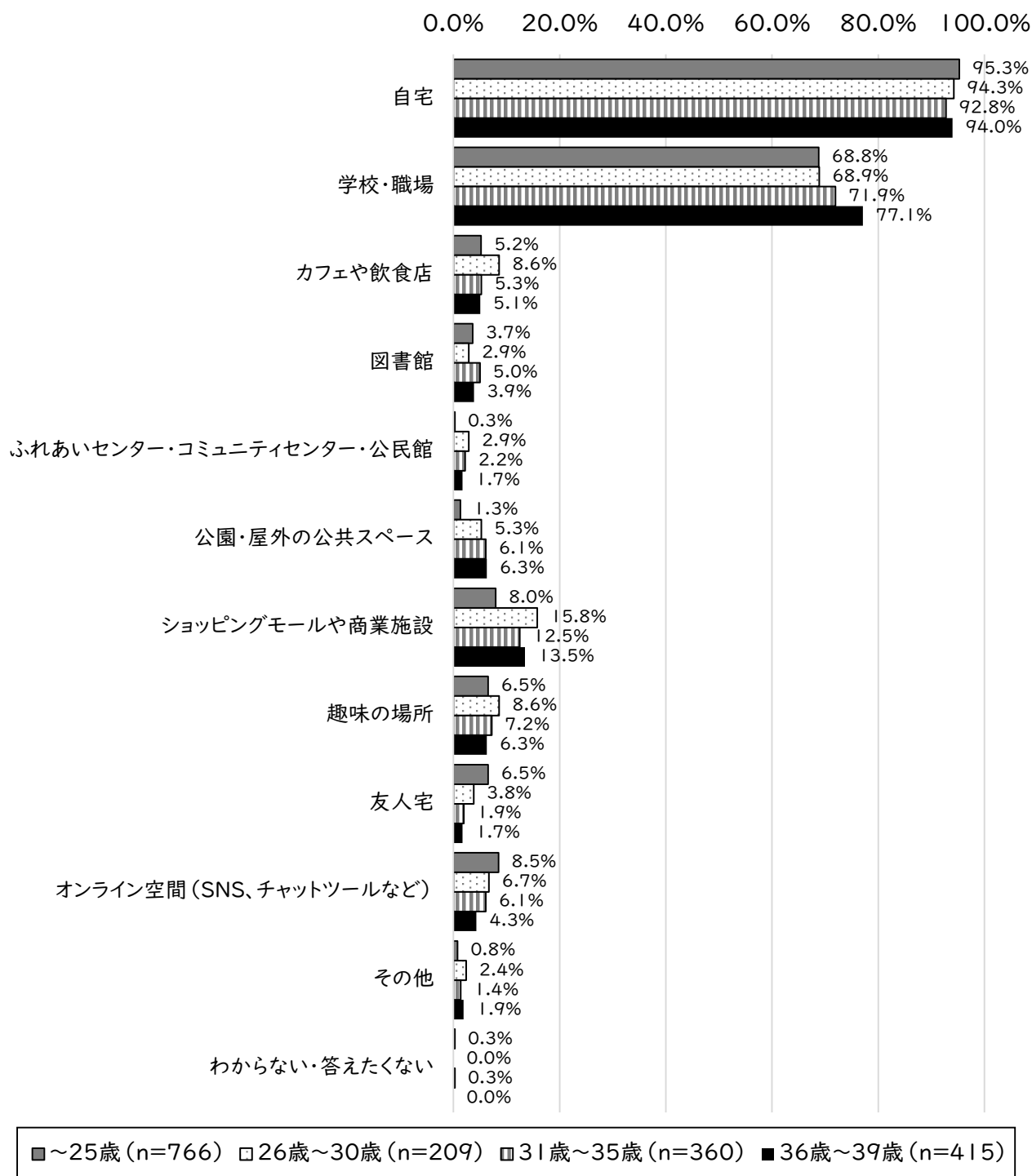
	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数	197	144	18	6	6	11
割合	94.3%	68.9%	8.6%	2.9%	2.9%	5.3%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間(SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・答えたくない
件数	33	18	8	14	5	0
割合	15.8%	8.6%	3.8%	6.7%	2.4%	0.0%

31歳～35歳 (n=360)

	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数	334	259	19	18	8	22
割合	92.8%	71.9%	5.3%	5.0%	2.2%	6.1%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間 (SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・答えたくない
件数	45	26	7	22	5	1
割合	12.5%	7.2%	1.9%	6.1%	1.4%	0.3%

36歳～39歳 (n=415)

	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数	390	320	21	16	7	26
割合	94.0%	77.1%	5.1%	3.9%	1.7%	6.3%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間 (SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・答えたくない
件数	56	26	7	18	8	0
割合	13.5%	6.3%	1.7%	4.3%	1.9%	0.0%



普段過ごすことが多い場所は、「自宅」と答えた方が多く、1,750人のうち1,651人が回答しました。次いで、「学校・職場」の回答も1,250人と多くなっています。年代別にみると、どの年代においても、「自宅」次いで「学校・職場」となっていますが、25歳以下は、「オンライン空間」が3番目に高い割合となっています。

問 20 あなたにとっての「居場所」と感じられる場所がありますか。(n=1,750)

【全体】

	ある	ない	わからない・答えたくない
件数	1,579	54	117
割合	90.2%	3.1%	6.7%

【内訳】

～25 歳 (n=766)

	ある	ない	わからない・答えたくない
件数	702	18	46
割合	91.6%	2.3%	6.0%

26 歳～30 歳 (n=209)

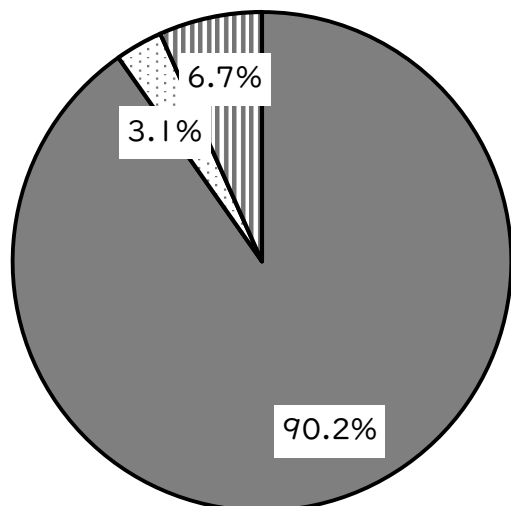
	ある	ない	わからない・答えたくない
件数	192	7	10
割合	91.9%	3.3%	4.8%

31 歳～35 歳 (n=360)

	ある	ない	わからない・答えたくない
件数	320	11	29
割合	88.9%	3.1%	8.1%

36 歳～39 歳 (n=415)

	ある	ない	わからない・答えたくない
件数	365	18	32
割合	88.0%	4.3%	7.7%



■ある □ない ▣わからない・答えたくない

「居場所」と感じられる場所がある、と答えた方は、全体で 90.2%と高い割合となりました。

年代別にみると、どの年代も「居場所がある」と回答した人が、90%前後の割合となっています。

## 問21 あなたにとって「居場所」はどのような場所ですか。(複数選択可) (n=1,577)

(問20)で「ある」と答えた人にお尋ねします。

### 【全体】

	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数	1,521	368	78	50	14	21
割合	96.4%	23.3%	4.9%	3.2%	0.9%	1.3%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間(SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・答えたくない
件数	30	147	110	64	34	10
割合	1.9%	9.3%	7.0%	4.1%	2.2%	0.6%

### 【内訳】

～25歳 (n=701)

	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数	659	173	33	21	0	6
割合	94.0%	24.7%	4.7%	3.0%	0.0%	0.9%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間(SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・答えたくない
件数	16	68	72	45	11	8
割合	2.3%	9.7%	10.3%	6.4%	1.6%	1.1%

26歳～30歳 (n=192)

	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数	186	47	10	4	2	3
割合	96.9%	24.5%	5.2%	2.1%	1.0%	1.6%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間(SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・答えたくない
件数	2	22	7	7	5	0
割合	1.0%	11.5%	3.6%	3.6%	2.6%	0.0%

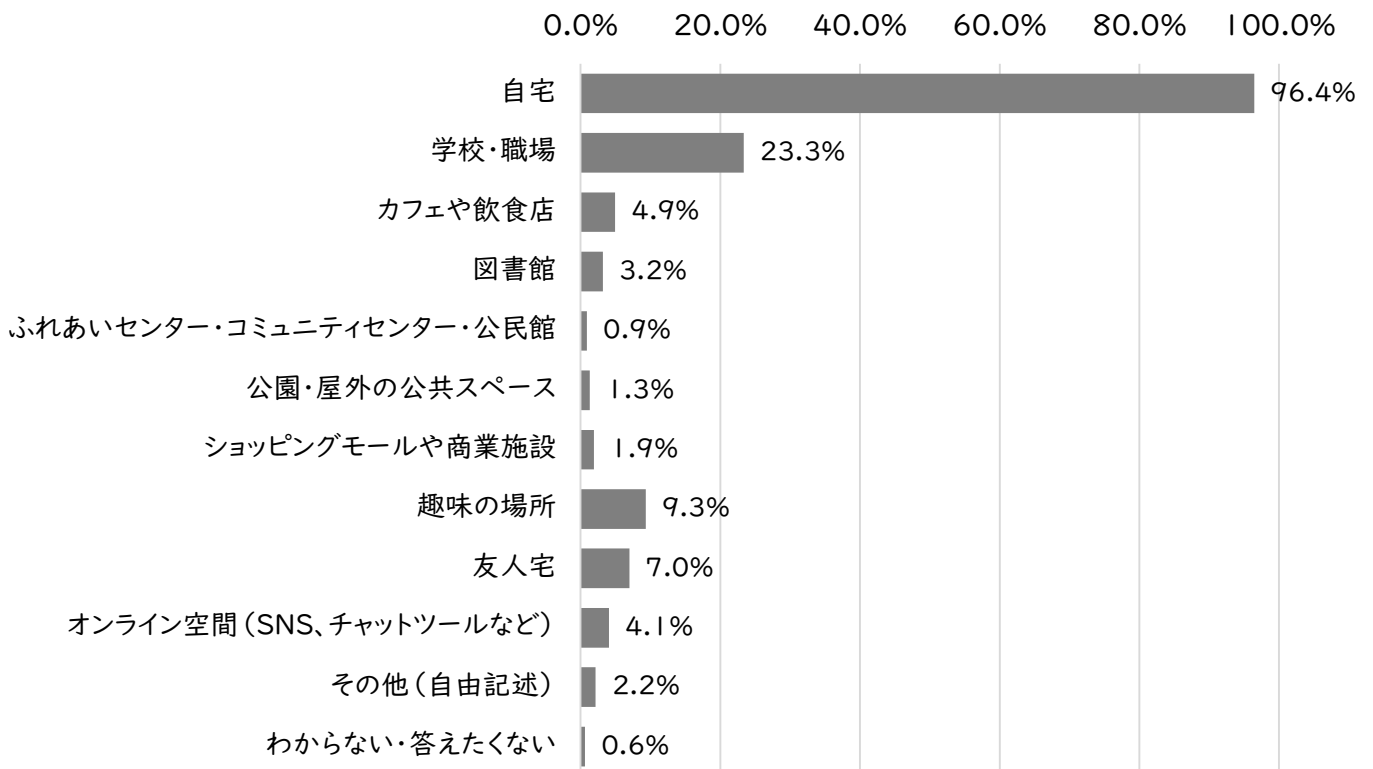
31歳～35歳 (n=320)

	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数						
割合						

件数	314	70	19	14	7	7
割合	98.1%	21.9%	5.9%	4.4%	2.2%	2.2%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間 (SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・ 答えたくない
件数	7	27	17	7	8	1
割合	2.2%	8.4%	5.3%	2.2%	2.5%	0.3%

### 36歳～39歳 (n=364)

	自宅	学校・職場	カフェや飲食店	図書館	ふれあいセンター・コミュニティセンター・公民館	公園・屋外の公共スペース
件数	362	78	16	11	5	5
割合	99.5%	21.4%	4.4%	3.0%	1.4%	1.4%
	ショッピングモールや商業施設	趣味の場所	友人宅	オンライン空間 (SNS、チャットツールなど)	その他	わからない・ 答えたくない
件数	5	30	14	5	10	1
割合	1.4%	8.2%	3.8%	1.4%	2.7%	0.3%



「居場所」と感じている場所は、全体として「自宅」と答えた方が多く、次いで、「学校・職場」となっています。

年代別にみると、どの年代も、回答者の90%超が「自宅」と回答しています。25歳以下の年代は、学生も多いことから、「友人宅」も10%を超える高い割合となっています。

**問22 そう感じる理由はなんですか。自由に入力してください。**

(問20)で「ない」と答えた人にお尋ねします。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこにいても不安で落ち着かない。</li> <li>・子育てで一人になる時間がない/育児と仕事で毎日精一杯である。</li> <li>・しゃべり相手がおらず孤独を感じる。</li> <li>・共感してくれる人がいない</li> <li>・ホッとできる場所がない</li> </ul>

**問 23 あなたにとっての「居場所」と感じられるために必要なことは何ですか。(複数回答可) (n=1,750)**

**【全体】**

	気軽に立ち寄れる(予約しなくてもふらっと入れる)	ひとりで静かに過ごせるスペースがある	同じような立場・境遇の人と繋がれる(子育て中の人・趣味のあう人・就活中の人などの交流ができる)	安心して相談できるスタッフがいたり、専門的な相談ができる	勉強や仕事ができるスペースがある	インターネットや電源が使える
件数	722	1,215	436	205	226	455
割合	45.8%	77.0%	27.6%	13.0%	14.3%	28.9%
	自分の子どもと一緒に過ごしやすい	創作活動・趣味ができる	ゲーム・漫画・娯楽がある	飲食できる(軽食・飲み物が持ち込める,または提供がある)	その他	わからない・答えたくない
件数	486	93	377	448	71	48
割合	30.8%	5.9%	23.9%	28.4%	4.5%	3.0%

**【内訳】**

~25歳 (n=766)

	気軽に立ち寄れる(予約しなくてもふらっと入れる)	ひとりで静かに過ごせるスペースがある	同じような立場・境遇の人と繋がれる	安心して相談できるスタッフがいたり、専門的な相談ができる	勉強や仕事ができるスペースがある	インターネットや電源が使える
件数	338	554	172	76	128	252
割合	44.1%	72.3%	22.5%	9.9%	16.7%	32.9%
	自分の子どもと一緒に過ごしやすい	創作活動・趣味ができる	ゲーム・漫画・娯楽がある	飲食できる(軽食・飲み物が持ち込める,または提供がある)	その他	わからない・答えたくない
件数	15	49	216	214	29	24
割合	2.0%	6.4%	28.2%	27.9%	3.8%	3.1%

26 歳～30 歳 (n=209)

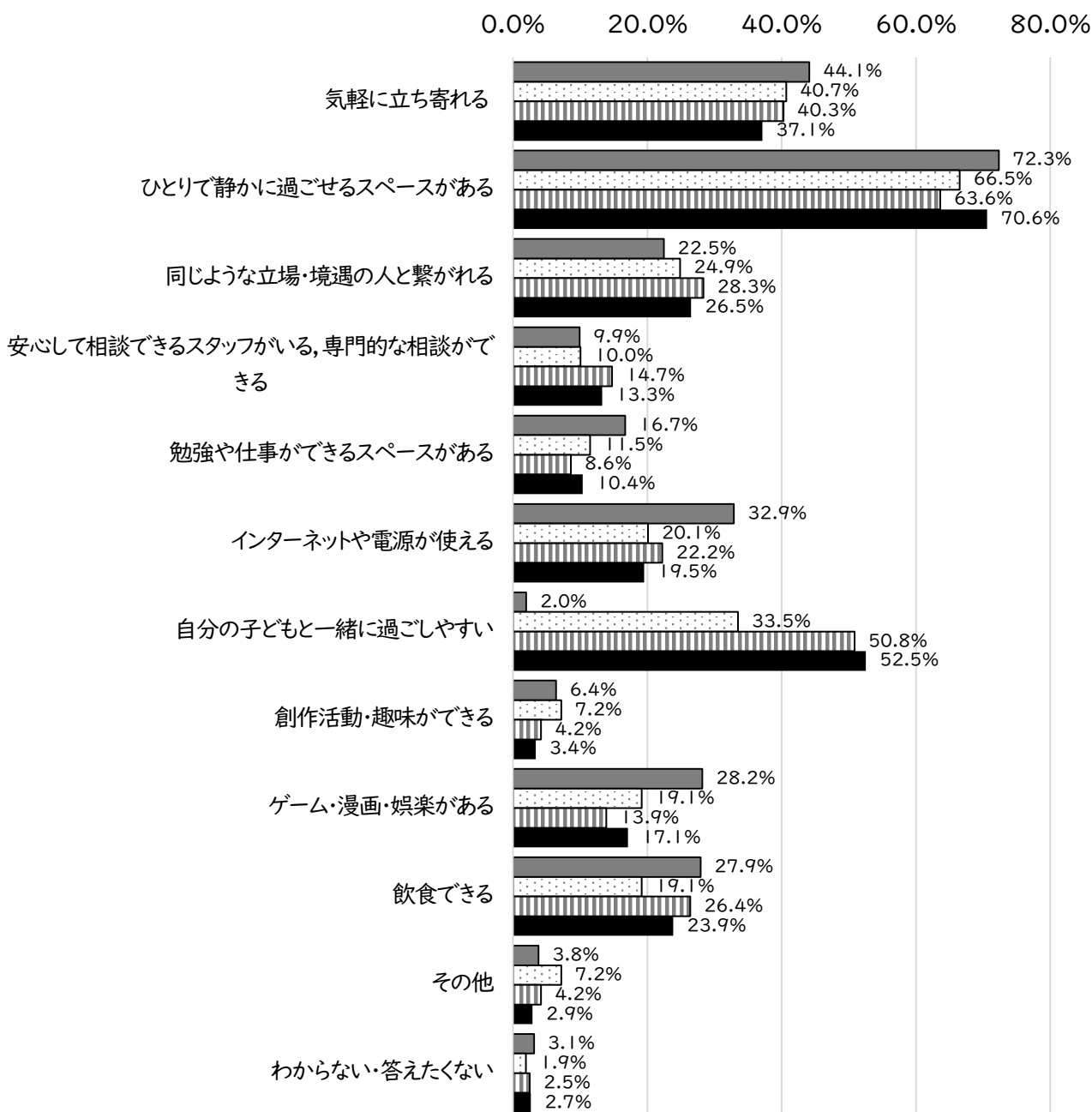
	気軽に立ち寄れる(予約しなくてもふらっと入れる)	ひとりで静かに過ごせるスペースがある	同じような立場・境遇の人と繋がれる(子育て中の人・趣味のあう人・就活中の人などの交流ができる)	安心して相談できるスタッフがいる, 専門的な相談ができる	勉強や仕事ができるスペースがある	インターネットや電源が使える
件数	85	139	52	21	24	42
割合	40.7%	66.5%	24.9%	10.0%	11.5%	20.1%
	自分の子どもと一緒に過ごしやすい	創作活動・趣味ができる	ゲーム・漫画・娯楽がある	飲食できる(軽食・飲み物が持ち込める, または提供がある)	その他	わからない・答えたくない
件数	70	15	40	40	15	4
割合	33.5%	7.2%	19.1%	19.1%	7.2%	1.9%

31 歳～35 歳 (n=360)

	気軽に立ち寄れる(予約しなくてもふらっと入れる)	ひとりで静かに過ごせるスペースがある	同じような立場・境遇の人と繋がれる(子育て中の人・趣味のあう人・就活中の人などの交流ができる)	安心して相談できるスタッフがいる, 専門的な相談ができる	勉強や仕事ができるスペースがある	インターネットや電源が使える
件数	145	229	102	53	31	80
割合	40.3%	63.6%	28.3%	14.7%	8.6%	22.2%
	自分の子どもと一緒に過ごしやすい	創作活動・趣味ができる	ゲーム・漫画・娯楽がある	飲食できる(軽食・飲み物が持ち込める, または提供がある)	その他	わからない・答えたくない
件数	183	15	50	95	15	9
割合	50.8%	4.2%	13.9%	26.4%	4.2%	2.5%

36 歳～39 歳 (n=415)

	気軽に立ち寄れる(予約しなくてもふらっと入れる)	ひとりで静かに過ごせるスペースがある	同じような立場・境遇の人と繋がれる(子育て中の人・趣味のあう人・就活中の人などの交流ができる)	安心して相談できるスタッフがいる, 専門的な相談ができる	勉強や仕事ができるスペースがある	インターネットや電源が使える
件数	154	293	110	55	43	81
割合	37.1%	70.6%	26.5%	13.3%	10.4%	19.5%
	自分の子どもと一緒に過ごしやすい	創作活動・趣味ができる	ゲーム・漫画・娯楽がある	飲食できる(軽食・飲み物が持ち込める, または提供がある)	その他	わからない・答えたくない
件数	218	14	71	99	12	11
割合	52.5%	3.4%	17.1%	23.9%	2.9%	2.7%



■ ~25歳 (n=766) □ 26歳~30歳 (n=209) ▨ 31歳~35歳 (n=360) ■ 36歳~39歳 (n=415)

「居場所」と感じるために必要なことは「ひとりで静かに過ごせるスペースがある」こと、次いで「気軽に立ち寄れる」が多くなっています。

年代別で見ると、25歳以下は「インターネットや電源が使える」の割合が、他の年代よりも高くなっています。31歳~35歳、36歳~39歳の年代では、「自分の子どもと一緒に過ごしやすい」が50%を超えており、自分だけではなく、親子で過ごせる居場所を求めていることがわかります。

**問 24 高知市内に、前の問で答えた「あなたにとっての居場所」があったら行ってみたいですか。(n=171)**

(問20)で「ない」・「わからない」・「答えたくない」と答えた人にお尋ねします。

**【全体】**

	ぜひ行って みたい	興味はある	あまり興味が ない	まったく興味が ない	わからない・ 答えたくない
件数	50	67	24	16	14
割合	29.2%	39.2%	14.0%	9.4%	8.2%

**【内訳】**

～25 歳 (n=64)

	ぜひ行って みたい	興味はある	あまり興味が ない	まったく興味が ない	わからない・ 答えたくない
件数	15	20	12	9	8
割合	23.4%	31.3%	18.8%	14.1%	12.5%

26 歳～30 歳 (n=17)

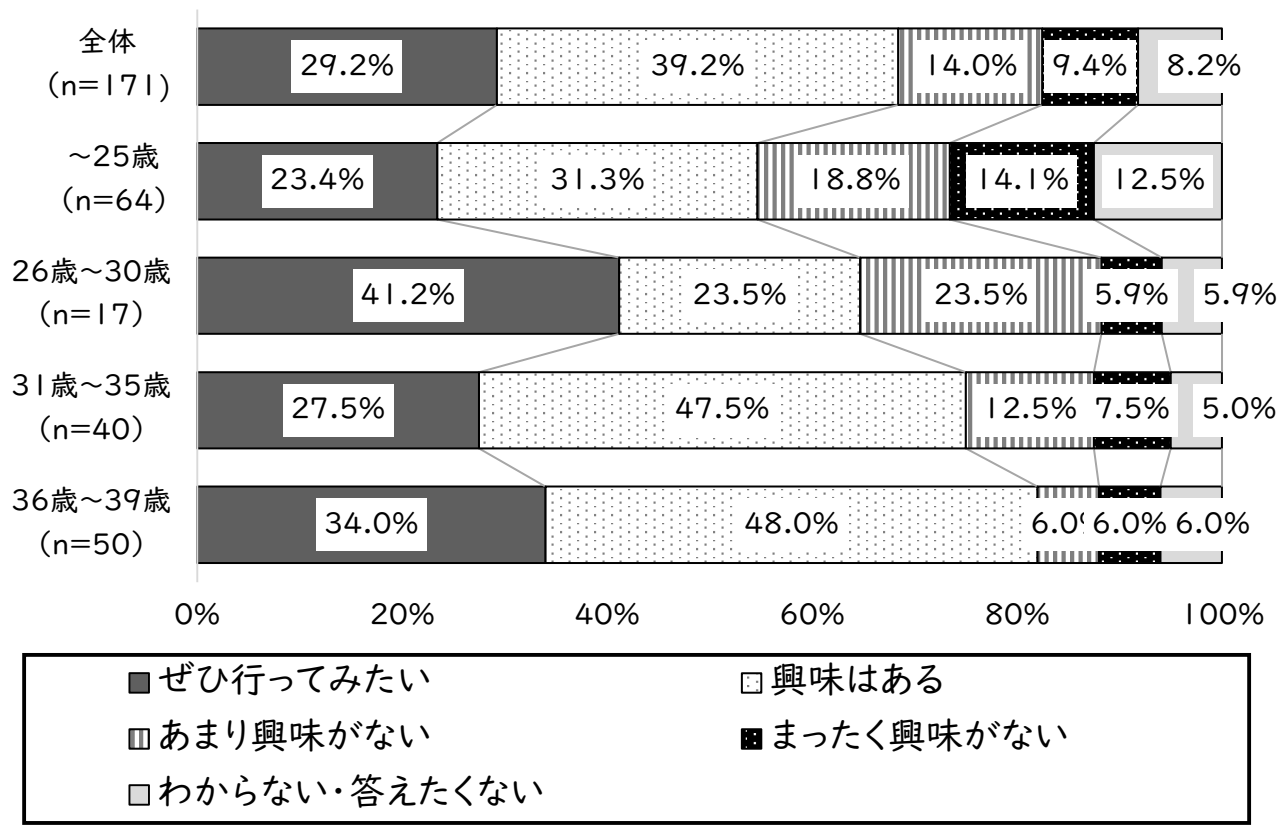
	ぜひ行って みたい	興味はある	あまり興味が ない	まったく興味が ない	わからない・ 答えたくない
件数	7	4	4	1	1
割合	41.2%	23.5%	23.5%	5.9%	5.9%

31 歳～35 歳 (n=40)

	ぜひ行って みたい	興味はある	あまり興味が ない	まったく興味が ない	わからない・ 答えたくない
件数	11	19	5	3	2
割合	27.5%	47.5%	12.5%	7.5%	5.0%

36 歳～39 歳 (n=50)

	ぜひ行って みたい	興味はある	あまり興味が ない	まったく興味が ない	わからない・ 答えたくない
件数	17	24	3	3	3
割合	34.0%	48.0%	6.0%	6.0%	6.0%



問 23 で回答した「あなたにとっての居場所があったら行ってみたい」と答えた方（「ぜひ行ってみたい」「興味はある」の合計）は全体で 68.4% となりました。

年代別で見ると、年代があがるにつれて、「居場所があったら行ってみたい」と答えた方（「ぜひ行ってみたい」「興味はある」の合計）の割合が高くなっています。

問 25 高知市のまちづくりや行政の取組に、あなたの声が反映されていると思いますか。(n=1,750)

【全体】

	そう思う	ややそう思う	どちらとも いけない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	47	169	510	383	286	355
割合	2.7%	9.7%	29.1%	21.9%	16.3%	20.3%

【内訳】

～25 歳 (n=766)

	そう思う	ややそう思う	どちらとも いけない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	44	95	216	115	71	225
割合	5.7%	12.4%	28.2%	15.0%	9.3%	29.4%

26 歳～30 歳 (n=209)

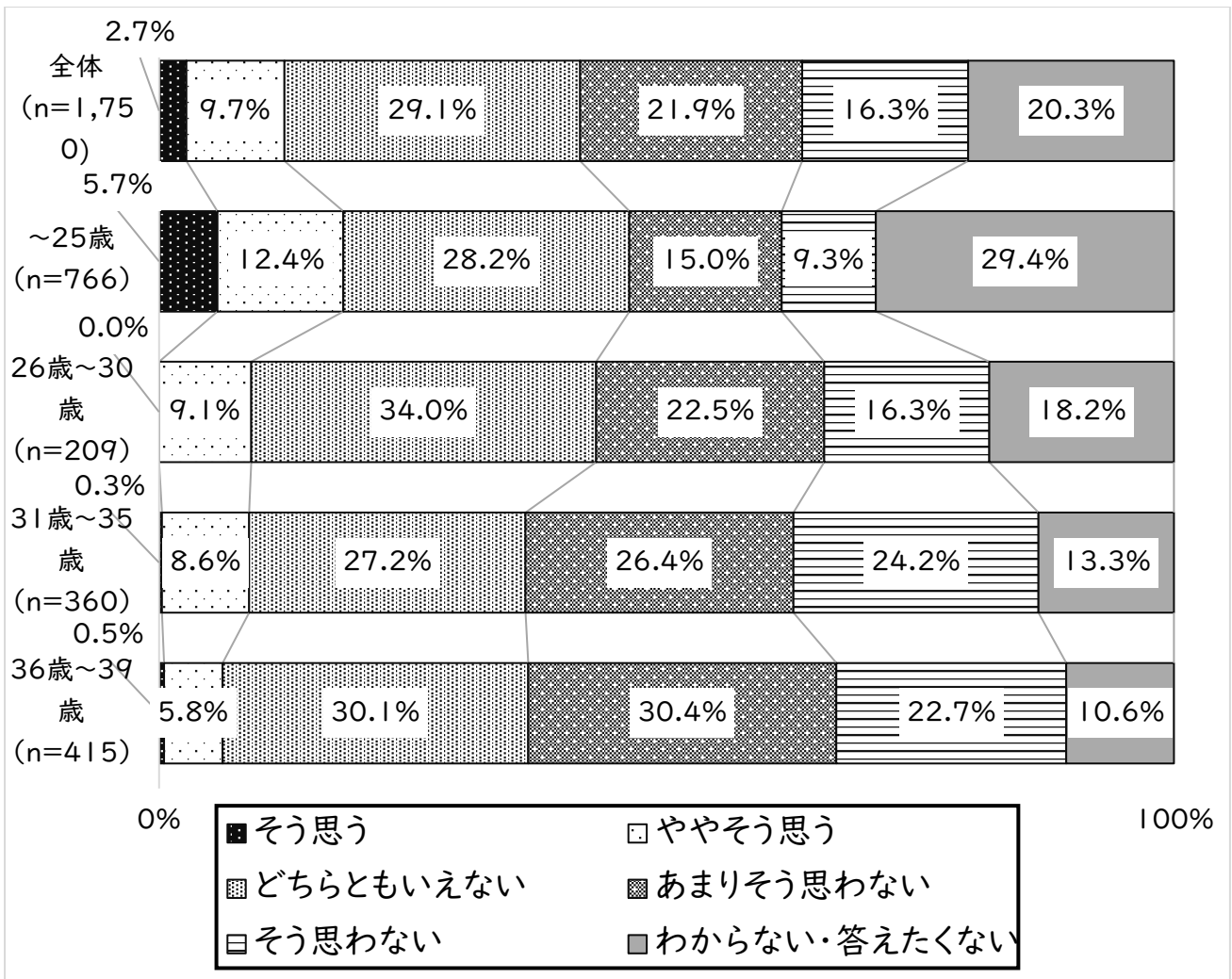
	そう思う	ややそう思う	どちらとも いけない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	0	19	71	47	34	38
割合	0.0%	9.1%	34.0%	22.5%	16.3%	18.2%

31 歳～35 歳 (n=360)

	そう思う	ややそう思う	どちらとも いけない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	1	31	98	95	87	48
割合	0.3%	8.6%	27.2%	26.4%	24.2%	13.3%

36 歳～39 歳 (n=415)

	そう思う	ややそう思う	どちらとも いけない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない・ 答えたくない
件数	2	24	125	126	94	44
割合	0.5%	5.8%	30.1%	30.4%	22.7%	10.6%



高知市のまちづくりや行政の取組に、あなたの声が反映されているか、については、「思わない」（「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計）が38.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が29.1%となりました。「思う」（「そう思う」「ややそう思う」の合計）が最も低く12.3%となりました。

年代別にみると、年代があがるにつれて、「思う」（「そう思う」「ややそう思う」の合計）と回答した人が低くなり、36歳~39歳では、6.3%という低い割合になっています。

(4) 若者の声を聴く取組

問 26 あなたが高知市(行政)に意見や思いを届けやすいと感じる方法は何ですか。  
(複数選択可) (n=1,750)

【全体】

	インターネットで 答えるアンケート	紙で答える アンケート	いろいろな人と意 見交換(ワークシ ョップなど)をしな がら伝える	SNS(LINE、X、 インスタグラムな ど)で伝える	市の施設などに 設置されている 意見箱への投書
件数	1,365	179	147	459	127
割合	78.0%	10.2%	8.4%	26.2%	7.3%
	メールや手紙で 直接伝える(市民 の声など)	その他	特にな	わからない・ 答えたくない	
件数	131	12	144	104	
割合	7.5%	0.7%	8.2%	5.9%	

【内訳】

~25歳(n=766)

	インターネットで 答えるアンケート	紙で答える アンケート	いろいろな人と意 見交換(ワークシ ョップなど)をしな がら伝える	SNS(LINE、X、 インスタグラムな ど)で伝える	市の施設などに 設置されている 意見箱への投書
件数	548	69	64	204	58
割合	71.5%	9.0%	8.4%	26.6%	7.6%
	メールや手紙で 直接伝える(市民 の声など)	その他	特にな	わからない・ 答えたくない	
件数	53	4	77	68	
割合	6.9%	0.5%	10.1%	8.9%	

26歳～30歳 (n=209)

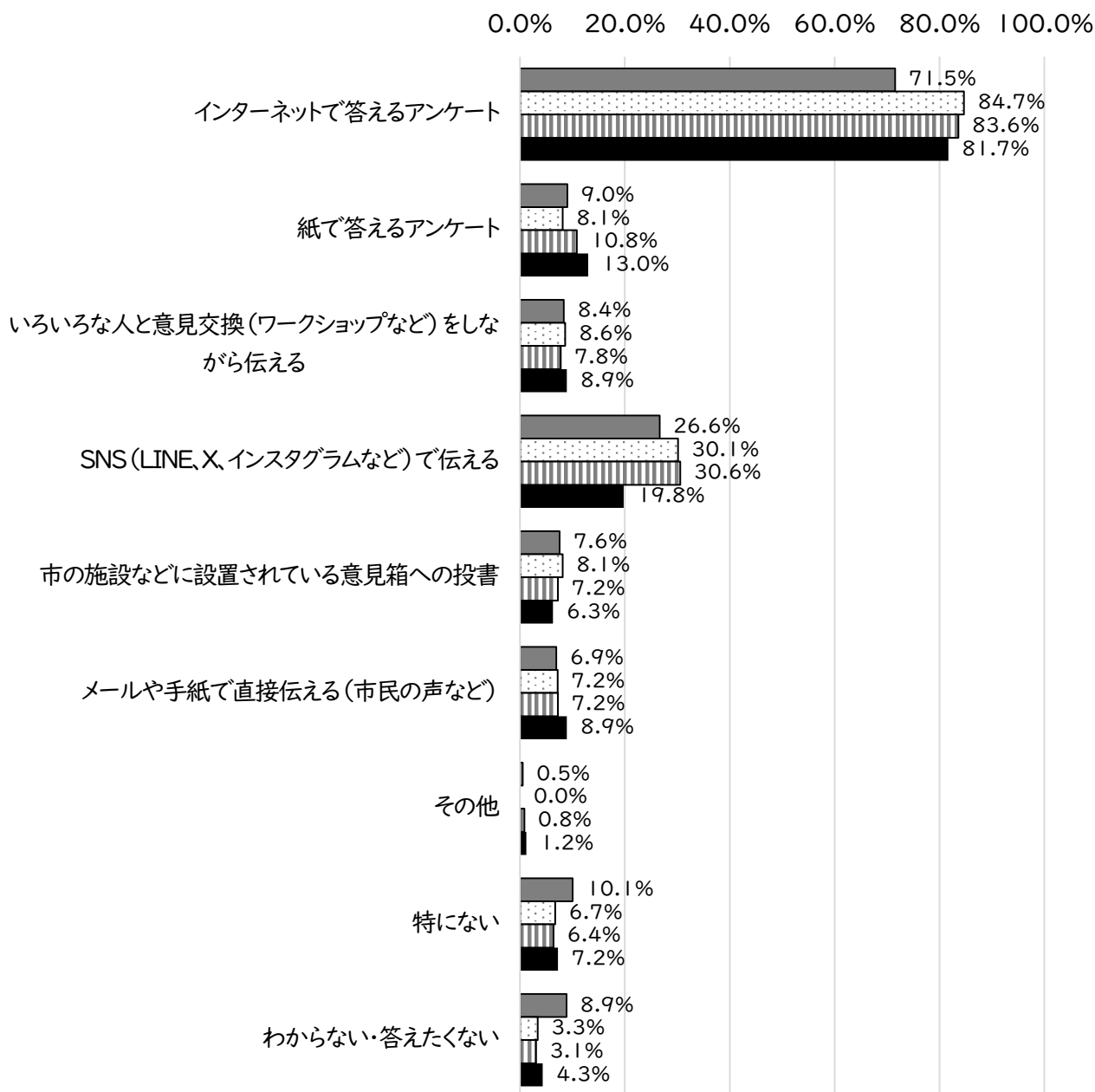
	インターネットで 答えるアンケート	紙で答える アンケート	いろいろな人と意 見交換(ワークシ ョップなど)をしな がら伝える	SNS(LINE、X、 インスタグラムな ど)で伝える	市の施設などに 設置されている 意見箱への投書
件数	177	17	18	63	17
割合	84.7%	8.1%	8.6%	30.1%	8.1%
	メールや手紙で 直接伝える(市民 の声など)	その他	特にな	わからない・ 答えたくない	
件数	15	0	14	7	
割合	7.2%	0.0%	6.7%	3.3%	

31歳～35歳 (n=360)

	インターネットで 答えるアンケート	紙で答える アンケート	いろいろな人と意 見交換(ワークシ ョップなど)をしな がら伝える	SNS(LINE、X、 インスタグラムな ど)で伝える	市の施設などに 設置されている 意見箱への投書
件数	301	39	28	110	26
割合	83.6%	10.8%	7.8%	30.6%	7.2%
	メールや手紙で 直接伝える(市民 の声など)	その他	特にな	わからない・ 答えたくない	
件数	26	3	23	11	
割合	7.2%	0.8%	6.4%	3.1%	

36歳～39歳 (n=415)

	インターネットで 答えるアンケート	紙で答える アンケート	いろいろな人と意 見交換(ワークシ ョップなど)をしな がら伝える	SNS(LINE、X、 インスタグラムな ど)で伝える	市の施設などに 設置されている 意見箱への投書
件数	339	54	37	82	26
割合	81.7%	13.0%	8.9%	19.8%	6.3%
	メールや手紙で 直接伝える(市民 の声など)	その他	特にな	わからない・ 答えたくない	
件数	37	5	30	18	
割合	8.9%	1.2%	7.2%	4.3%	



■ ~25歳 (n=766) □ 26歳~30歳 (n=209) ▨ 31歳~35歳 (n=360) ■ 36歳~39歳 (n=415)

全体として、意見や思いを行政に届けやすいと感じる方法としては、「インターネットで答えるアンケート」が最も多い回答となりました。次いで、「SNSで伝える」が多くなっており、対面ではなくWeb上の方が意見を伝えやすい、という結果となっています。

これは、年代別でも、どの年代も同じ傾向となっています。

問27 あなたの意見や思いを届ける仕組みがあれば、参加したいと思いますか。(n=1,750)

【全体】

	ぜひ参加したい	条件があれば参加したい	あまり参加したいと思わない	参加したくない	わからない・答えたくない
件数	242	887	304	106	211
割合	13.8%	50.7%	17.4%	6.1%	12.1%

【内訳】

～25歳(n=766)

	ぜひ参加したい	条件があれば参加したい	あまり参加したいと思わない	参加したくない	わからない・答えたくない
件数	74	342	163	56	131
割合	9.7%	44.6%	21.3%	7.3%	17.1%

26歳～30歳(n=209)

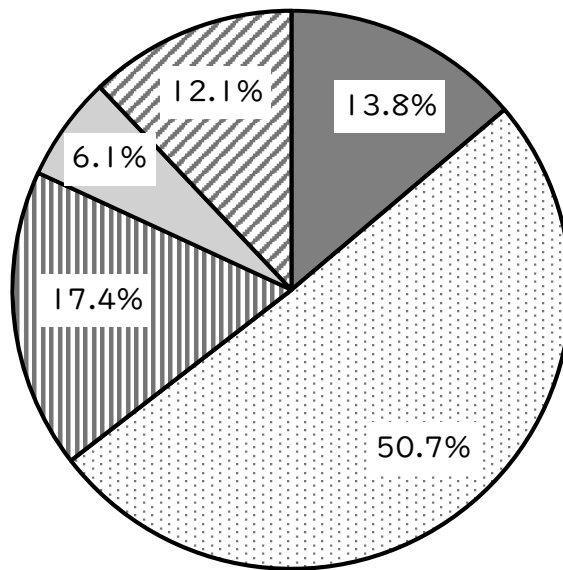
	ぜひ参加したい	条件があれば参加したい	あまり参加したいと思わない	参加したくない	わからない・答えたくない
件数	38	114	32	12	13
割合	18.2%	54.5%	15.3%	5.7%	6.2%

31歳～35歳(n=360)

	ぜひ参加したい	条件があれば参加したい	あまり参加したいと思わない	参加したくない	わからない・答えたくない
件数	59	200	50	21	30
割合	16.4%	55.6%	13.9%	5.8%	8.3%

36歳～39歳(n=415)

	ぜひ参加したい	条件があれば参加したい	あまり参加したいと思わない	参加したくない	わからない・答えたくない
件数	71	231	59	17	37
割合	17.1%	55.7%	14.2%	4.1%	8.9%



- |          |               |                |
|----------|---------------|----------------|
| ■ぜひ参加したい | □条件があれば参加したい  | ■あまり参加したいと思わない |
| □参加したくない | ■わからない・答えたくない |                |

あなたの意見や思いを届ける仕組みに参加したい(「ぜひ参加したい」「条件があれば参加したい」の合計)が、64.5% となっており、多くの方が参加したいと回答しています。しかし、「ぜひ参加したい」の割合は全体で10%程度しかいないため、市民の方に参加したいと思ってもらえるような仕組みづくりを考える必要があります。

**問28 意見や思いを届ける仕組みがあれば、参加してみたい理由やためらう理由があればおしえてください (n=432)**

**【参加してみたい理由】**

区分	主な意見
方法について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のようなアンケートがあれば匿名であり答えやすい</li> <li>・WEB 等で意見交換などができる簡単で気軽に参加できるようなものであれば参加したい</li> <li>・インターネットであれば負担なく参加することができる</li> </ul>
仕組みについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人を特定されないものがない</li> </ul>
今後への希望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しでも生まれ育った高知市が良くなる仕組みであれば参加したい</li> <li>・みんなが住みやすいと思う街になってほしい</li> <li>・こどもの将来のため</li> </ul>

**【ためらう理由】**

区分	主な意見
意見反映への不安	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見が反映されるのか不安</li> <li>・どうせ変わらないだろうと思ってしまう</li> </ul>
時間的制約	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなか時間がもてない</li> <li>・インターネットなどのように気軽に参加できるものであれば参加したい</li> <li>逆に時間や場所が拘束されるものは、仕事と生活で時間的に余裕がないため参加をためらう</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めんどくさい</li> </ul>

匿名でのアンケートや個人を特定されないものなど、匿名性があれば答えやすいといった意見や、Web での意見交換やインターネットのアンケートなど、時間的制約が比較的ないと考えられる方法であれば参加してみたい、という声がある一方で、どうせ意見が反映されない・変わらないといった意見も見られました。

(5) あなたの子どもの頃のこと

あなたは小学生・中学生・高校生年代の頃に、身近な大人（例：親、学校の先生など）は、あなたについてのことを決めるときにあなたの意見を聞いて、大事に扱ってくれましたか。

問 29 小学生の頃（12歳頃まで）（n=1,750）

【全体】

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	589	687	284	63	42	85
割合	33.7%	39.3%	16.2%	3.6%	2.4%	4.9%

【内訳】

～25歳（n=766）

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	355	260	78	16	12	45
割合	46.3%	33.9%	10.2%	2.1%	1.6%	5.9%

26歳～30歳（n=209）

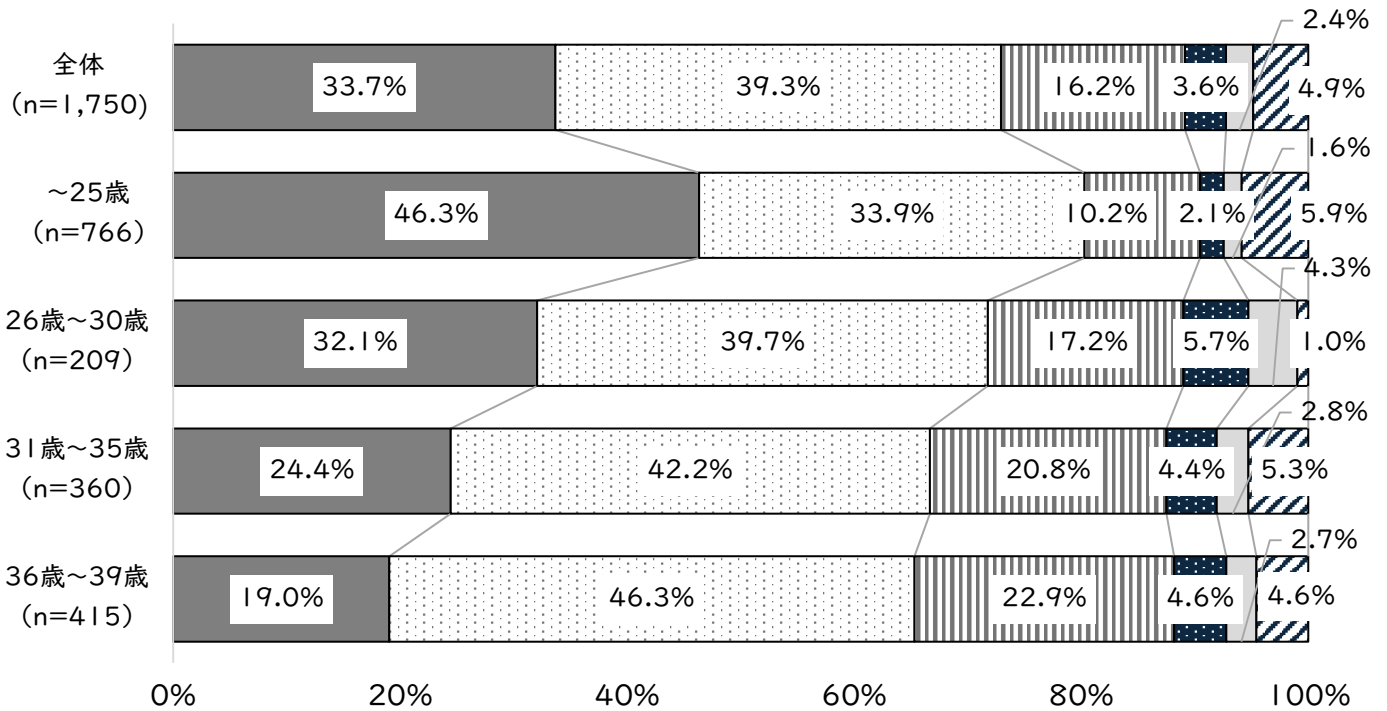
	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	67	83	36	12	9	2
割合	32.1%	39.7%	17.2%	5.7%	4.3%	1.0%

31歳～35歳（n=360）

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	88	152	75	16	10	19
割合	24.4%	42.2%	20.8%	4.4%	2.8%	5.3%

36歳～39歳 (n=415)

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	79	192	95	19	11	19
割合	19.0%	46.3%	22.9%	4.6%	2.7%	4.6%



とても大事に扱ってくれた
  大事に扱ってくれた
  どちらとも言えない  
 大事に扱ってくれなかった
  まったく大事に扱ってくれなかった
  わからない・答えたくない

小学生の頃、大事に扱ってくれた(「とても大事に扱ってくれた」「大事に扱ってくれた」の合計)が、72.9% となっており、多くの方が大事に扱ってくれた、と回答しています。  
 年代別で見ると、年代が低いほど「とても大事に扱ってくれた」と感じている割合が高く、36歳～39歳は19.0%であるのに対して、25歳以下は46.3%となっています。

### 問 30 中学生の頃(12歳~15歳の頃)(n=1,750)

#### 【全体】

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	567	715	287	74	35	72
割合	32.4%	40.9%	16.4%	4.2%	2.0%	4.1%

#### 【内訳】

~25歳(n=766)

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	346	272	78	24	6	40
割合	45.2%	35.5%	10.2%	3.1%	0.8%	5.2%

26歳~30歳(n=209)

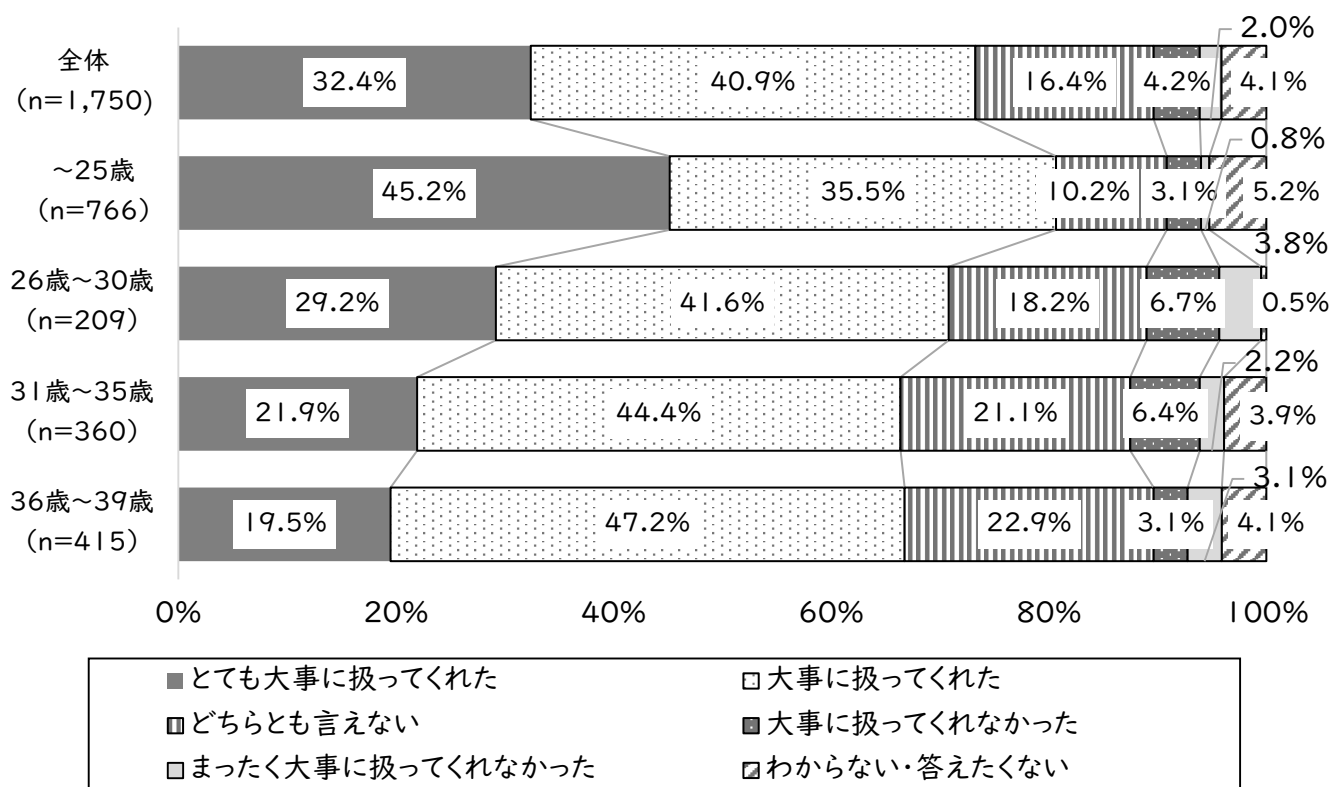
	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	61	87	38	14	8	1
割合	29.2%	41.6%	18.2%	6.7%	3.8%	0.5%

31歳~35歳(n=360)

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	79	160	76	23	8	14
割合	21.9%	44.4%	21.1%	6.4%	2.2%	3.9%

36歳~39歳(n=415)

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	81	196	95	13	13	17
割合	19.5%	47.2%	22.9%	3.1%	3.1%	4.1%



中学生の頃、大事に扱ってくれた（「とても大事に扱ってくれた」「大事に扱ってくれた」の合計）が、73.3% となっており、多くの方が大事に扱ってくれた、と回答しています。

年代別で見ると、年代が低いほど「とても大事に扱ってくれた」と感じている割合が高く、36歳～39歳は19.5%であるのに対して、25歳以下は45.2%となっています。

### 問 31 高校生の頃(15歳~18歳の頃)(n=1,750)

#### 【全体】

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	601	714	268	62	32	73
割合	34.3%	40.8%	15.3%	3.5%	1.8%	4.2%

#### 【内訳】

~25歳(n=766)

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	376	256	69	17	6	42
割合	49.1%	33.4%	9.0%	2.2%	0.8%	5.5%

26歳~30歳(n=209)

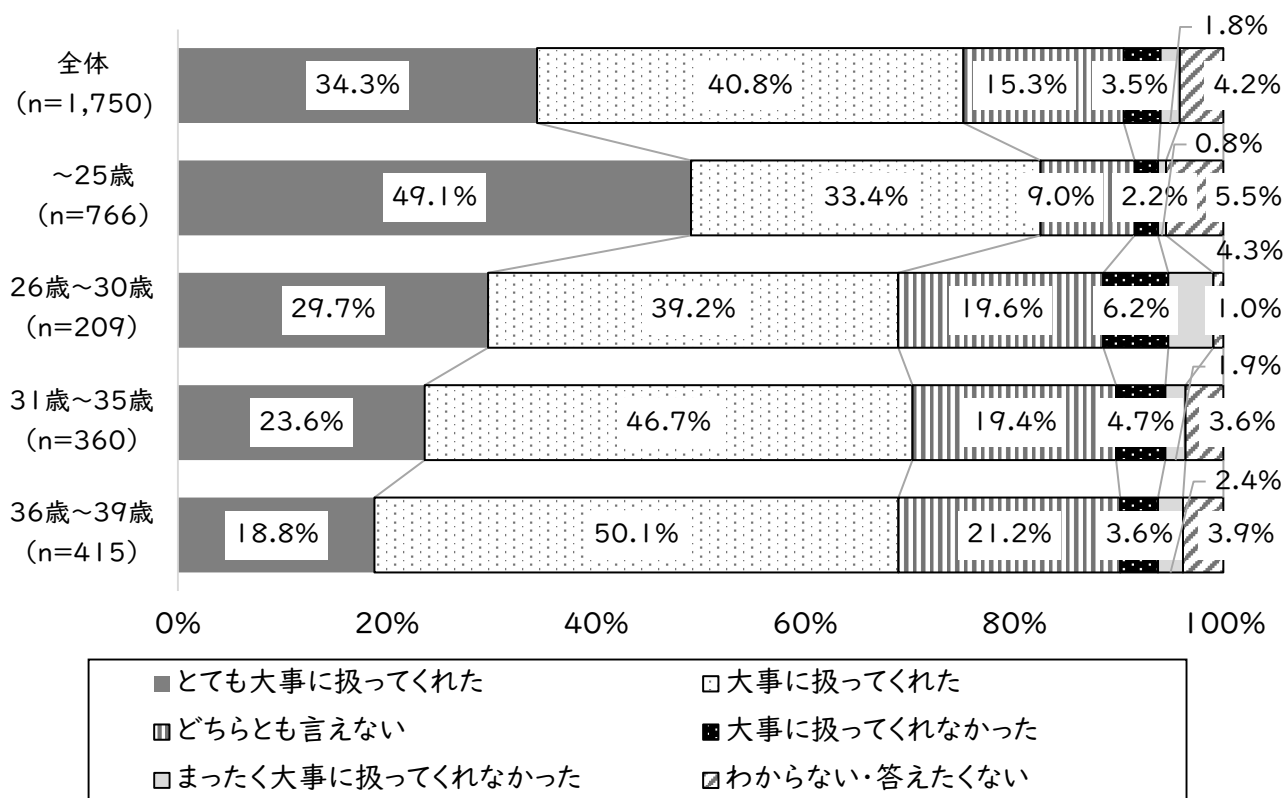
	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	62	82	41	13	9	2
割合	29.7%	39.2%	19.6%	6.2%	4.3%	1.0%

31歳~35歳(n=360)

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	85	168	70	17	7	13
割合	23.6%	46.7%	19.4%	4.7%	1.9%	3.6%

36歳~39歳(n=415)

	とても大事に扱ってくれた	大事に扱ってくれた	どちらとも言えない	大事に扱ってくれなかった	まったく大事に扱ってくれなかった	わからない・答えたくない
件数	78	208	88	15	10	16
割合	18.8%	50.1%	21.2%	3.6%	2.4%	3.9%



高校生の頃、大事に扱ってくれた（「とても大事に扱ってくれた」「大事に扱ってくれた」の合計）が、75.1% となっており、多くの方が大事に扱ってくれた、と回答しています。

年代別でみると、年代が低いほど「とても大事に扱ってくれた」と感じている割合が高く、36歳～39歳は18.8%であるのに対して、25歳以下は49.1%となっており、約半数の人が「とても大事に扱ってくれた」と回答していることが分かります。

### 問32 大事に扱ってもらえたことなかで、特に記憶・印象に残っていることはどんなことですか。(n=828)

大事に扱ってもらえた、として記憶・印象に残っていることは、「進路・意思決定の尊重」「日常的な愛情・サポート」「学校や先生からの配慮」「困難な状況への寄り添い・支援」といった点で大事に扱われたと感じていることが分かりました。

特に、「進路・意思決定の尊重」はどの年代においても多く回答があり、全体 828 件のうち、387 件となりました。家族をはじめとした周囲の大人が、「自分の話を聞いてくれた」、「自分の意見を尊重してくれた」といった、こどもの気持ちに寄り添った行動が幸福感や安心感につながっていることが分かります。

～25 歳 (n=390)

区分	年代	件数	主な意見
進路・意思決定の尊重・支援 (387 件)	25 歳以下	170 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路・部活などを決める際に、自分の意見を尊重してくれた</li> <li>・やりたいことを全力で応援してくれた</li> <li>・自分の将来の夢について親身に聞いてくれた</li> </ul>
	26～30 歳	48 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意思を否定されなかった</li> <li>・進路を決める際に自分の意見を聞いてくれた</li> <li>・習い事や部活動、興味あることを自由にさせてもらった</li> </ul>
	31～35 歳	74 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路に悩んでいたとき、たくさん相談にのってもらった</li> <li>・自分のやりたいことや意見を尊重してもらえた</li> <li>・行きたい習い事や、学校に行かせてもらった</li> <li>・やりたいことに反対されることがない</li> <li>・選択肢を与えてくれた</li> </ul>
	36～39 歳	95 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やりたいことをやらせてくれた</li> <li>・失敗しても口を出さず見守ってくれた</li> <li>・進学先について自分の意思を尊重してもらえた</li> <li>・共感したり考えを受け止めてくれたりした</li> <li>・失敗した時も親は常に自分の味方であることがわかった</li> </ul>
日常的な愛情・サポート (285 件)	25 歳以下	139 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別なことはないけど話しかけたら笑顔で聞いてくれたとき</li> <li>・家でたくさん話を聞いてくれたとき</li> <li>・毎日お弁当を作ってくれた/送迎をしてくれた</li> <li>・親がいつでもそばにいてくれた</li> </ul>

	26～30歳	32件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大事に叱ってくれた</li> <li>・不自由を感じなかった</li> <li>・旅行や色々な経験をさせてもらった</li> </ul>
	31～35歳	60件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣食住が何不自由なく整っていた</li> <li>・部活動を支えてくれ、応援してくれた</li> <li>・参観日、運動会などイベントに両親が積極的に参加してくれた</li> <li>・毎日笑顔で過ごすことができた</li> </ul>
	36～39歳	54件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも味方で温かい雰囲気の家だった</li> <li>・反抗期にも見放さず寄り添ってくれた</li> <li>・いつも自分のことを考えて叱咤激励してくれた</li> <li>・自分の話をよく聞いてくれた</li> </ul>
学校や先生からの配慮 (65件)	25歳以下	32件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の先生が相談にのってくれた</li> <li>・入試のことで親身になってくれた</li> <li>・自分の本音を受け止めてくれる先生がいた</li> </ul>
	26～30歳	6件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路相談に親身になってくれた</li> <li>・苦手な授業の居残りに付き合ってくれた</li> <li>・部活動の顧問の先生が話をよく聞いてくれた</li> </ul>
	31～35歳	16件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動の先生が明るくて楽しく充実した学校生活を送れた</li> <li>・道を外しそうなときに助けてくれた先生がいた</li> <li>・恩師が「得意なことを伸ばせ」とアドバイスをくれた</li> </ul>
	36～39歳	11件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任の先生が親身になって話を聞いてくれた</li> <li>・進学に際してアドバイスをくれた</li> <li>・先生が寄り添ってくれた</li> </ul>
困難な状況への 寄り添い・支援 (47件)	25歳以下	32件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校にいけなくなったとき、無理に登校させず、自分のペースを見守ってくれた</li> <li>・悩みや不安があるときに親身になってくれた</li> </ul>
	26～30歳	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校でつらい思いをしているとき、真剣に向き合ってくれた</li> <li>・不登校のとき、親が無理やり学校に行けと言わなかった</li> <li>・人間関係で悩んでいたときに、解決策を助言してくれた</li> </ul>
	31～35歳	5件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に行くのがしんどかった時、無理に登校させず、母と一緒に出かけをした</li> <li>・不登校の時、適度な距離をもって心配してくれた</li> </ul>

			・学校に行かない自分を叱ってくれた
	36～39歳	7件	・気持ちが落ち込んだ時に休んでいいと言ってもらえた ・いじめにあったとき、先生と両親で話し合いをしてくれた
その他 (44件)	25歳以下	17件	・特にエピソードはない ・覚えていない
	26～30歳	4件	・覚えていない ・印象はない
	31～35歳	14件	・エピソードは特にな ・覚えていない
	36～39歳	9件	・特にな ・覚えていない

### 問33 大事に扱ってもらえなかったことの中で、特に記憶に残っていることはどんなことですか。(n=211)

「大事に扱われなかった」と感じる意見は、「無関心・放置・否定」「進路・意思決定の強制・不尊重」「暴力・虐待・人格否定等の身体的・精神的影響」「過度な干渉・放任」など多岐にわたります。

家庭内外で、個として尊重されず、話を聞いてもらえない・無視される・進路を否定される・助けてもらえない、といった体験が多く、精神的な孤独につながっていると考えられます。

区分	年代	件数	主な意見
進路・意思決定の強制・不尊重 (64件)	25歳以下	18件	・自分の進路を否定された ・進学や将来についての選択肢を言えなかった ・部活動を強制的に辞めさせられた ・進学先を半ば強制的に決められた
	26～30歳	11件	・進路を選ばせてもらえなかった ・決められた枠の中で進路を選ばないといけない状況であった ・やりたくない部活を続けさせられた ・親の思いを押し付けられた
	31～35歳	20件	・こちらの意見を無下にされた ・自分の意見を聞いてもらえなかった ・進路や進学先を自分の意思で決められなかった ・自分の考えを言う前に押し付けられた ・進路希望で意見も聞かず真っ向から反対された

	36~39歳	15件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意見は通らないものだと思っていた</li> <li>・進路先などを無理やり決められた</li> <li>・気づいたら進路が決まっていた</li> <li>・多忙を理由に最後まで話を聞いてくれなかった</li> </ul>
無関心・放置・否定 (63件)	25歳以下	19件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無視された</li> <li>・兄弟と比べて差別されることがあった</li> <li>・親身になって聞いてくれなかった</li> <li>・話しやすい場を作ってもらえなかった</li> <li>・他の生徒と態度が違う</li> </ul>
	26~30歳	10件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の夢を先生に否定された</li> <li>・かまってくれない</li> <li>・自分で決めなさい、と言われた</li> <li>・話を聞いてもらえない</li> </ul>
	31~35歳	19件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父親がこどもに無関心であった</li> <li>・あまり相手をしてもらった記憶がない</li> <li>・いじめられていたのに無視された</li> <li>・両親が仕事で忙しく放置されていた</li> <li>・気にかけてくれる大人が1人もいなかった</li> </ul>
	36~39歳	15件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見て見ぬふりをされた</li> <li>・親が仕事で夜中まで帰ってこなかった</li> <li>・いじめに気づいていながら放置していた</li> </ul>
暴力・虐待・人格否定等の身体的・精神的影響 (24件)	25歳以下	6件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭内暴力があった</li> <li>・意見を出し行動すると怒られ理不尽に説教をされた</li> <li>・常に不機嫌でものに当たる</li> </ul>
	26~30歳	4件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父親の意見が絶対であった</li> <li>・人格を否定されることを言われた</li> </ul>
	31~35歳	5件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しつけ(暴力)が厳しかった</li> <li>・親からネグレクトを受けていた</li> <li>・先生によるいじめがあった</li> </ul>
	36~39歳	9件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親がヒステリックで大変だった</li> <li>・しつけというより、虐待であった</li> <li>・イライラをぶつけられた</li> </ul>
過度な干渉・放任 (14件)	25歳以下	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なんでもこども任せで、人生のアドバイスはなかった、放任主義であった</li> <li>・深夜まで1人で留守番させられた</li> </ul>
	26~30歳	4件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親の意見が絶対で、私たちの意見は聞いてくれなかった</li> </ul>

			・親が過干渉な部分がり、自分の意見がなくなった気がする
	31～35歳	3件	・こどもより仕事や私用優先で会話ができない ・門限や家庭内束縛が激しすぎた
	36～39歳	4件	・親がギャンブルにはまっており、放置だった ・自分のことは自分で決めろと放任されていた
経済的・物理的 的な制約 (11件)	25歳以下	0件	(回答なし)
	26～30歳	1件	・ごはんを食べられない日があった
	31～35歳	3件	・経済的理由から県外に進学できなかった ・家庭の経済事情から、進路や就職先を親に決められた
	36～39歳	7件	・進学したかったが、経済的理由から断念した ・学費が高すぎて払えないと言われた ・「お金がない」と我慢させられた
その他 (35件)	25歳以下	13件	・特になし ・いやな思い出なので書きたくない ・答えたくない
	26～30歳	3件	・特になし
	31～35歳	11件	・覚えていない ・わからない ・特にない
	36～39歳	8件	・ない ・分からない ・覚えていない

**問 34 あなたが小学生・中学生・高校生の頃に、学校に行きづらい・行けなかった経験はありましたか。(n=1,750)**

**【全体】**

	あった	なかった	わからない・ 答えたくない
件数	786	849	115
割合	44.9%	48.5%	6.6%

**【内訳】**

～25 歳 (n=766)

	あった	なかった	わからない・ 答えたくない
件数	290	407	69
割合	37.9%	53.1%	9.0%

26 歳～30 歳 (n=209)

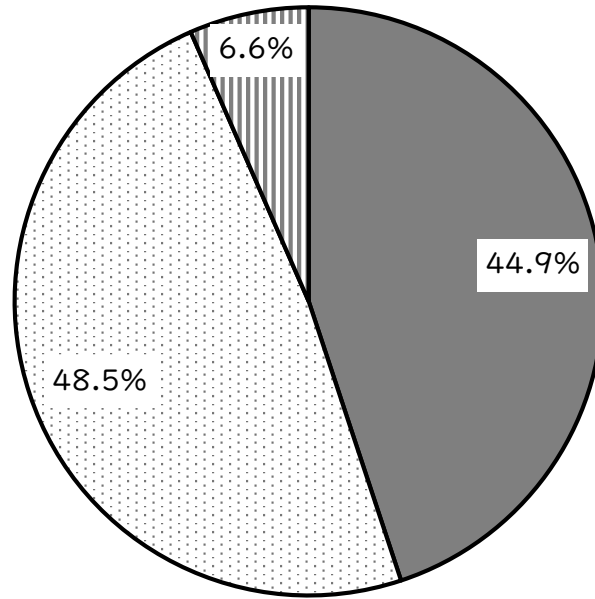
	あった	なかった	わからない・ 答えたくない
件数	107	93	9
割合	51.2%	44.5%	4.3%

31 歳～35 歳 (n=360)

	あった	なかった	わからない・ 答えたくない
件数	195	148	17
割合	54.2%	41.1%	4.7%

36 歳～39 歳 (n=415)

	あった	なかった	わからない・ 答えたくない
件数	194	201	20
割合	46.7%	48.4%	4.8%



■あった □なかった ▨わからない・答えたくない

学生の頃に学校に行きづらい・行けなかった経験について、「あった」が 44.9%、「なかった」が 48.5%となっており、ほぼ同じ割合となっています。

年代別にみると、26歳～30歳と、31歳～35歳は、「あった」と回答した人が過半数を超えています。

問 35 そのときに心の支えになったもの・こと・人があれば教えてください。(n=337)

区分	主な意見
もの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS、インターネット、ゲーム</li> <li>・ペット</li> <li>・好きなキャラクター、推し(アイドル 等)</li> <li>・趣味(読書、絵を描く、スポーツ 等)</li> </ul>
こと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなことに没頭する時間(アニメ鑑賞、ゲーム、音楽鑑賞 等)</li> <li>・一人の時間、自宅でゆっくりする</li> <li>・学校外の居場所(習い事、児童館 等)</li> <li>・親や先生、友人が話を聞いてくれる、見守ってくれる環境や安心感</li> </ul>
ひと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族(両親、祖父母、兄弟姉妹 等)</li> <li>・友人、恋人</li> <li>・先生(担任、保健室の先生、学校カウンセラー、スクールソーシャルワーカー等)</li> <li>・児童館の指導員</li> <li>・主治医、カウンセラー 等</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支えはなかった</li> <li>・自分で我慢するしかなかった</li> <li>・時間が解決するのを待った</li> </ul>

困難な状況での支えは人によって異なり、身近な人の存在や趣味・娯楽・インターネット、そして自分自身の価値観など、様々な「支えとなるもの」が分かりました。一方、「支えがなかった」「自分で我慢するしかなかった」「時間が解決するのを待った」という回答も一定数見られ、全ての人に十分な支援や安心できる居場所があったわけではないことも明らかになりました。

今後は、これらの多様な支えのあり方を踏まえ、学校・家庭・社会全体で一人ひとりの“居場所”や“心の拠り所”を大切にする取組みが求められます。

### 問36 そのとき、あったら良かったと思う場所やものはありますか。(n=297)

多くの人が「一人になれる場所」「学校・家庭以外の居場所」「気軽に相談できる場所」「オンラインや SNS を通じたサービス」「金銭的・制度的なサポート」を必要と感じていることが分かります。これらは、孤立感の軽減、安心感の提供、悩みや困難への具体的な支援、自己肯定感の維持に大きく寄与する要素です。今後、教育・福祉・地域社会など多様な分野で、個々のニーズに応じた「居場所」「相談窓口」「制度・インフラの充実」が重要になると考えられます。

区分	主な意見
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人になれる場所や空間</li> <li>・学校以外の居場所(フリースクールなど学校に行かなくても勉強できる場所)</li> <li>・気軽に相談できる場所、相談窓口</li> <li>・話を聞いてくれる大人がいる場所</li> <li>・同じ悩みを抱える人のコミュニティ</li> </ul>
もの	<ul style="list-style-type: none"> <li>(インターネット)</li> <li>・SNS、LINE 等で、匿名で相談できるツール</li> <li>・オンライン相談窓口やネットで気軽に相談できる場所</li> <li>(学校関連)</li> <li>・勉強が遅れていても心配なくていい教室/ 学校以外の学びの選択肢</li> <li>・欠席にならない休み制度</li> <li>・投書箱や気軽に SOS が出せる面談の場</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話を聞いてくれる人</li> <li>・味方になってくれる存在</li> <li>・周囲の定期的な声かけ</li> </ul>

## (6) こどもの権利

問 37～問40 あなたは、次の「こどもの権利」について知っていますか。(n=1,750)

問37:すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療・教育・生活への支援などを受けること

### 【全体】

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	86	524	707	415	18
割合	4.9%	29.9%	40.4%	23.7%	1.0%

### 【内訳】

～25 歳 (n=766)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	37	241	311	162	15
割合	4.8%	31.5%	40.6%	21.1%	2.0%

26 歳～30 歳 (n=209)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	13	53	82	61	0
割合	6.2%	25.4%	39.2%	29.2%	0.0%

31 歳～35 歳 (n=360)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	18	105	150	86	1
割合	5.0%	29.2%	41.7%	23.9%	0.3%

36 歳～39 歳 (n=415)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	18	125	164	106	2
割合	4.3%	30.1%	39.5%	25.5%	0.5%

問38:子どもに関することが決められ、行われるときは「その子どもにとって最もよいことはなにか」を第一に考えること

【全体】

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	81	395	593	662	19
割合	4.6%	22.6%	33.9%	37.8%	1.1%

【内訳】

～25 歳 (n=766)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	39	183	280	249	15
割合	5.1%	23.9%	36.6%	32.5%	2.0%

26 歳～30 歳 (n=209)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	10	41	63	95	0
割合	4.8%	19.6%	30.1%	45.5%	0.0%

31 歳～35 歳 (n=360)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	16	84	115	143	2
割合	4.4%	23.3%	31.9%	39.7%	0.6%

36 歳～39 歳 (n=415)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	16	87	135	175	2
割合	3.9%	21.0%	32.5%	42.2%	0.5%

問39:子どもは自分に関係あることについて自由に意見を表すことができ、おとなはその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮すること

【全体】

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	81	415	577	655	22
割合	4.6%	23.7%	33.0%	37.4%	1.3%

【内訳】

～25歳 (n=766)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	42	184	279	246	15
割合	5.5%	24.0%	36.4%	32.1%	2.0%

26歳～30歳 (n=209)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	10	46	59	92	2
割合	4.8%	22.0%	28.2%	44.0%	1.0%

31歳～35歳 (n=360)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	14	94	110	141	1
割合	3.9%	26.1%	30.6%	39.2%	0.3%

36歳～39歳 (n=415)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	15	91	129	176	4
割合	3.6%	21.9%	31.1%	42.4%	1.0%

問40:すべてのこどもは、こども自身や親の人権や国籍、性、年齢、意見、障がい、経済状況などどんな理由でも差別されないこと

**【全体】**

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	133	621	563	415	18
割合	7.6%	35.5%	32.2%	23.7%	1.0%

**【内訳】**

～25 歳 (n=766)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	68	273	256	154	15
割合	8.9%	35.6%	33.4%	20.1%	2.0%

26 歳～30 歳 (n=209)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	20	70	63	56	0
割合	9.6%	33.5%	30.1%	26.8%	0.0%

31 歳～35 歳 (n=360)

	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	22	132	119	86	1
割合	6.1%	36.7%	33.1%	23.9%	0.3%

36 歳～39 歳 (n=415)

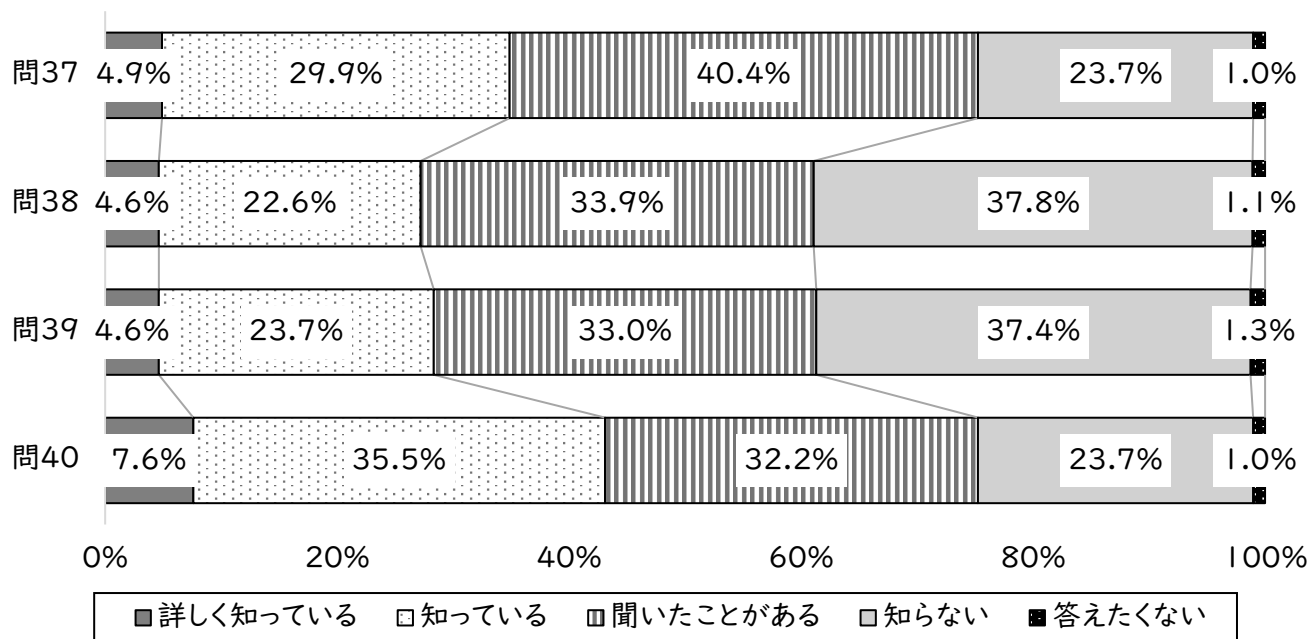
	詳しく知っている	知っている	聞いたことがある	知らない	答えたくない
件数	23	146	125	119	2
割合	5.5%	35.2%	30.1%	28.7%	0.5%

問37:すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療・教育・生活への支援などを受けること

問38:こどもに関することが決められ、行われるときは「そのこどもにとって最もよいことはなにか」を第一に考えること

問39:こどもは自分に関係あることについて自由に意見を表すことができ、おとなはその意見をこどもの発達に応じて十分に考慮すること

問40:すべてのこどもは、こども自身や親の人権や国籍、性、年齢、意見、障がい、経済状況などどんな理由でも差別されないこと



こどもの4つの権利について、それぞれの権利の認知度を比較すると、問40の「すべてのこどもは、こども自身や親の人権や国籍、性、年齢、意見、障がい、経済状況などどんな理由でも差別されないこと」については、他の3つの権利と比べて、やや知名度が高くなっている。

知っている（「詳しく知っている」「知っている」の合計）と回答した人は、4つの権利すべてにおいて、50%を超えておらず、認知度の向上が課題です。

## (7) 高知市へ伝えたいこと (n=518)

高知市へ伝えたいこととして、各年代から多くの意見をいただきました。25歳以下では、屋内施設や道路等の整備、公共交通機関の不便さなど「インフラ・交通・まちづくり・施設整備」に多くの意見がありました。26歳以上の子育て世代が多くいると考えられる年代からは、子育て支援の充実、保育料に関する意見など、「子育て・保育教育環境に関する要望」について多くの意見がありました。

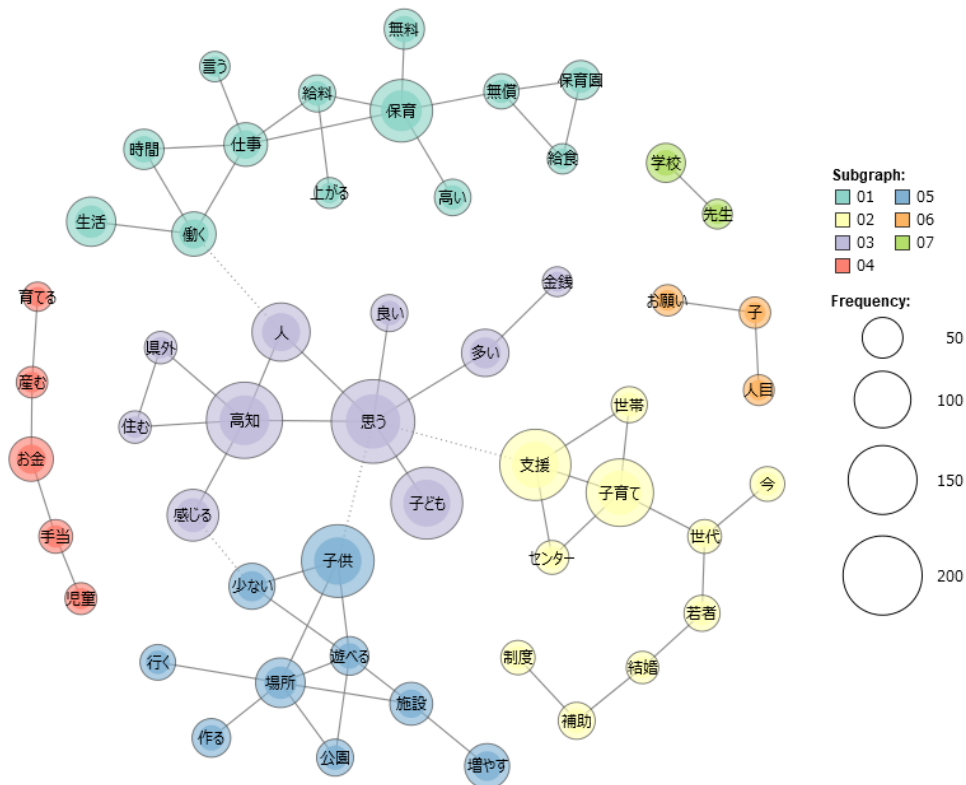
区分	年代	件数	主な意見
子育て・保育教育環境に関する要望 (171件)	25歳以下	14件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどものことで困ったらすぐ頼れる環境が欲しい</li> <li>・こどもに対して、こども自身の権利をまなぶための教育</li> <li>・保育士の給料をあげてほしい</li> </ul>
	26～30歳	28件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援、産後ケアなどを充実させてほしい</li> <li>・保育士、幼稚園教諭の給料の改善</li> <li>・集団健診を増やす検討をしてほしい</li> </ul>
	31～35歳	74件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育料が高い/同時に通ってなくても2人目からは保育料を減額してほしい/0～2歳の未満児の保育料の無料を検討してほしい</li> <li>・こどもを育てやすい地域にしてほしい</li> <li>・こどもの検診を増やしてほしい</li> <li>・もっとこども関連の情報を発信してほしい</li> <li>・土日に開設している子育て支援センターを増やしてほしい</li> </ul>
	36～39歳	55件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援を手厚くしてほしい</li> <li>・保育料が高い/同時に通ってなくても2人目からは保育料を減額してほしい/0～2歳児の保育料の無料を検討してほしい</li> <li>・こどもの病児保育の拡充</li> <li>・産後ケア、その他の家事や育児のサポートがほしい</li> <li>・土日にこどもが預けられる場所がほしい</li> <li>・高校生まで医療費を無料にしてほしい</li> </ul>
経済的支援・賃金・物価高への対応 (101件)	25歳以下	19件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が一人暮らしでも困らないようにしてほしい</li> <li>・最低賃金をあげてほしい</li> <li>・大学生だが若者の貧困が周囲にも多く、支える補助がほしい</li> </ul>
	26～30歳	19件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高で生活が苦しい</li> <li>・金銭的な子育て世帯への援助がほしい</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯への支援も大事であるが、その他の若者への支援もしてほしい(給料・税金)</li> </ul>
	31~35歳	31件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高で生活が苦しい</li> <li>・こどもの医療費の援助期間が他自治体に比べて短い</li> <li>・子育て世帯への経済的援助をしてほしい</li> <li>・様々な補助金制度を増やしてほしい</li> </ul>
	36~39歳	31件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯の金銭的援助(給食費の免除、出産費用の全額負担など)</li> <li>・子育てにお金がかかる</li> <li>・物価高で生活が苦しい</li> <li>・独身の人の受けられる恩恵が少なすぎる</li> </ul>
福祉・社会的な配慮 (40件)	25歳以下	13件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校の児童などの居場所が少なすぎる</li> <li>・虐待から一時的避難できる場所がほしい</li> <li>・支援ニーズのあるきょうだい児への支援を充実させてほしい</li> <li>・母子家庭・父子家庭の支援</li> </ul>
	26~30歳	5件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校になったこどもの居場所づくり</li> <li>・子ども自身が助けを求められるような機会を増やしてほしい</li> </ul>
	31~35歳	12件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭、単身赴任家庭のサポートを増やしてほしい</li> <li>・障がい児や障がい者が生きやすく、またその家族への支援も充実してほしい</li> <li>・発達障害やグレーゾーンの子が学校での居場所を作りやすい環境づくり</li> <li>・不妊治療の助成を増やしてほしい</li> </ul>
	36~39歳	10件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭の支援</li> <li>・いつでもつながるホットラインがほしい</li> <li>・発達障がい児、及びその家庭への支援</li> <li>・いじめが起きたときの対処を考えてほしい</li> </ul>
インフラ・交通・まちづくり・施設関係 (134件)	25歳以下	43件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路等の整備をしてほしい</li> <li>・公共交通機関を増やしてほしい</li> <li>・遊ぶところが少ない</li> <li>・楽しそうと思えるイベントの開催</li> <li>・高校生や大学生でも通えるこども食堂のような居場所がほしい</li> </ul>
	26~30歳	14件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よさこいをもっと発展させるようにしてほしい</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の暑い日や雨の日などに遊べる室内の場所がほしい/こどもが遊べる屋内遊び場がほしい</li> <li>・公園の手入れをしてほしい</li> <li>・若い人が楽しめるような大規模イベントの開催</li> </ul>
	31～35 歳	33件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもが、暑い日や雨の日に過ごせる屋内施設を作ってほしい</li> <li>・こどもが自然に触れ合う施設がほしい</li> <li>・無料の駐車場がある公園などを増やしてほしい</li> <li>・歩道の整備をしてほしい</li> <li>・学生がお金をかけずに勉強ができる場所を作ってほしい</li> </ul>
	36～39歳	44件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内の遊び場が少ない/雨の日に遊べるところが少ない</li> <li>・こどもたちが色々な体験や交流ができる環境を作ってほしい</li> <li>・公園の整備をしてほしい</li> <li>・歩道、街灯の整備</li> <li>・土曜日の児童クラブの受け入れ人数や開所日に制限がある</li> </ul>
その他 (72件)	25 歳以下	13件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こういったアンケートを実施して、より広い意見を聞いてほしい</li> <li>・災害対策</li> <li>・学生のボランティア活動の場の拡大</li> </ul>
	26～30 歳	15件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの権利を聞いたことがなかった</li> <li>・SNS でもっと情報を発信してほしい</li> <li>・気軽にオンラインで参加できる交流の場がほしい</li> <li>・趣味の集まりを増やしてほしい</li> </ul>
	31～35 歳	22件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの権利は具体的にしらなかった</li> <li>・アンケートをとって声を聴いてくれるのはいいが、きちんと対応してほしい</li> <li>・電子申請の導入など、様々な手続きを簡略化してほしい</li> </ul>
	36～39歳	23 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無料で参加できる有識者、当事者等の定期的な座談会、講演会があるとよい</li> <li>・人口減少に効果のある施策をしてほしい</li> <li>・県外から来た人の意見も聞いてほしい</li> <li>・定期的にこのようなアンケートがあるといい</li> </ul>

## 【テキストマイニング分析による共起ネットワーク】

…頻出語の共起ネットワークで、実線は強い関係性、破線は弱い関係性を示しています。



「保育」、「保育園」という言葉と「無償」や「無料」が一緒に使用されることが多く、「仕事」という言葉も紐づいていることから、働きながら子育てをする家庭において保育に関する費用の無償化を求める意見が多くあったことを示唆しています。

「子育て」と「支援」という言葉も多く使用されました。これらは、「世代」や「若者」「結婚」という言葉と紐づいており、子育てに対する支援が、若者の結婚や若者の子育てに影響を与えている可能性を示唆しています。

「お金」という言葉と一緒に、「産む」や「児童」といった言葉と一緒に使用されることが多くありました。出産や子育てに対する金銭による直接的な支援を求める声が一定数あったことを示唆しています。

「遊ぶ」「施設」やそのような「場所」を「作る」ことなど子供の居場所に関する言葉が多く意見の中で一緒に使用されていることがわかります。

一定数の意見において、「〇人目」、「子」という言葉が一緒に使用されています。2人目以降の出産や子育てにおける支援を懇願する意見があったことを示唆しています。

「学校」という言葉も比較的多く使用され、一定の意見に学校教育に関する意見が含まれていたことを示唆しています。

## 4. クロス分析

### (1) クロス分析

問10×問11 「あなたは今幸せだと思いますか」×「今の自分が好きだ」

		あなたは今幸せだと思いますか					総計
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない・答えたくない	
今の自分が好きだ	あてはまる	281	52	1	2	1	337
	どちらかといえばあてはまる	301	487	15	10	9	822
	どちらかといえばあてはまらない	54	199	61	15	13	342
	あてはまらない	15	65	33	46	14	173
	わからない・答えたくない	11	44	2	2	17	76
	総計	662	847	112	75	54	1,750

問11で、「今の自分が好きだ」という質問に対して、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答えた人は、問10で「幸せである」（そう思う、どちらかといえばそう思う）と回答している割合が高くなっています。

一方で、問11で「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」と回答したひとは、問10の「幸せだと思いますか」に対して、「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっているものの、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の割合も高くなっています。

幸せだと感じるためには、「自分を好きだ」と認めること、自己肯定感を高めることが重要であるということがわかります。

問11×問29 「今の自分が好きだ」×「(12歳まで)周りに大事にされていたと感じますか」

		今の自分が好きだ					総計
		あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	わからない・答えたくない	
にされていたと感じますか あなたは周りの大人に大事	とても大事に扱ってくれた	201	264	72	29	23	589
	大事に扱ってくれた	77	363	165	53	29	687
	どちらとも言えない	32	137	66	40	9	284
	大事に扱ってくれなかった	10	24	11	16	2	63
	まったく大事に扱ってくれなかった	8	12	7	15	0	42
	わからない・答えたくない	9	22	21	20	13	85
	総計	337	822	342	173	76	1,750

問 29 で(12 歳まで)「周りに大事されていたと感じますか」という質問に対して「とても大事に扱ってくれた」と回答した人は、「今の自分が好きだ」という質問に対して「どちらかというあてはまる」の次に「あてはまる」と回答した人が多くなっています。一方で、「まったく大事に扱ってくれなかった」と回答した人は、「今の自分が好きだ」という質問に対して「あてはまらない」が一番高い割合となっています。このように、幼少期に、大事に扱ってくれたと感じる気持ちが高いほど、今の自分を認める、自己肯定感が高い傾向にあることが分かります。

### 問1×問15 年齢別×「今の暮らしに満足していますか」

		あなたは今の暮らしに満足していますか					総計
		とても満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	まったく満足していない	わからない・答えたくない	
年齢	17 歳	4	5	5	0	0	14
	18 歳～20 歳	177	285	49	12	27	550
	21 歳～25 歳	40	109	32	13	8	202
	26 歳～30 歳	29	115	43	19	3	209
	31 歳～35 歳	48	196	75	40	1	360
	36 歳～39 歳	56	224	86	38	11	415
	総計	354	934	290	122	50	1,750

問15の「今の暮らしに満足していますか」について、全体としては「どちらかといえば満足している」が最も多く48. %となっており、次いで「とても満足している」が多くなっています。

年齢別にみると、18歳～20歳、21歳～25歳は、全体と同様の傾向がみられるものの、26歳以上の若者は、「どちらかといえば満足している」に次いで「どちらかといえば満足していない」が多くなっています。現状の暮らしに対して、年齢が高くなるほど、満足度が下がることが分かります。

問 12×問 15 「自分の将来に明るい希望を持っていますか」×「今の暮らしに満足していますか」

		あなたは今の暮らしに満足していますか					総計
		とても満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	まったく満足していない	わからない・答えたくない	
自分の将来に明るい希望を持っていますか	あてはまる	161	93	11	3	2	270
	どちらかといえばあてはまる	136	455	67	10	6	674
	どちらかといえばあてはまらない	30	212	102	26	11	381
	あてはまらない	11	92	92	78	15	288
	わからない・答えたくない	16	82	18	5	16	137
	総計	354	934	290	122	50	1,750

問 12×問 41 「自分の将来に明るい希望をもっていますか」×「高知市へ伝えたいこと」

※問41で回答があった意見について、問 12 の回答者別で区分ごとに割合を集計

		子育て・保育教育環境に関する要望	経済的支援・賃金・物価高への対応	福祉・社会的な配慮	インフラ・交通・まちづくり・施設関係	その他
自分の将来に明るい希望を持っていますか	あてはまる・どちらかといえばあてはまる	35.0%	15.7%	5.9%	28.3%	15.0%
	あてはまらない・どちらかといえばあてはまらない	31.3%	22.9%	9.7%	22.5%	13.7%
	わからない・答えたくない	27.8%	25.0%	8.3%	30.6%	8.3%

問15の「今の暮らしに満足していますか」について、今の暮らしに満足している人は、将来に明るい希望をもっている人の割合が高くなっています。一方、今の暮らしに満足していない人は将来に明るい希望を持っていないと答えた人の割合が高くなっています。

問 41 の高知市へ伝えたいことについて、将来に明るい希望をもっている人とそうでない人で分けた場合、どちらも「子育て・保育教育環境に関する要望」が多くなっている一方で、明るい希望をもっていないと答えた人は、持っていると答えた人に比べて、「経済的支援・賃金・物価高への対応」についての意見が多い結果となりました。将来に明るい希望がもてない人は、経済的不安を抱えている人が多いということが分かります。

問17×問18 「孤独だと感じるがありますか」×「困ったときに頼れる場所や人はありますか」

		あなたは、自分が孤独だと感じるがありますか							
		まったく ない	ほとんど ない	たまに ある	ときどき ある	しばしば ある	いつも ある	わからな い・答え たくない	総計
あなた が困 った とき に頼 れる 人 や場 所は あり ます か。	はい	387	555	365	110	56	19	13	1,505
	いいえ	6	8	20	15	15	24	0	88
	わからない・答 えたくない	11	21	53	28	23	11	10	157
	総計	404	584	438	153	94	54	23	1,750

問17の「孤独を感じるがあるか」と問18「困ったときに頼れる人や場所はあるか」について、頼れる人や場所がないと回答した人に比べて、頼れる人や場所があると回答した人の方が、孤独を感じる割合が少ないことが分かります。

問17×問20 「孤独だと感じるがありますか」×「居場所を感じられる場所がありますか」

		あなたは、自分が孤独だと感じるがありますか							
		まったく ない	ほとんど ない	たまに ある	ときどき ある	しばしば ある	いつも ある	わからな い・答え たくない	総計
あなた にと つて 「居 場所 」を 感 じ ら れ る 場 所 は あ り ま す か	ある	396	562	386	128	64	27	16	1,579
	ない	2	7	10	7	10	17	1	54
	わからない・答 えたくない	6	15	42	18	20	10	6	117
	総計	404	584	438	153	94	54	23	1,750

問17の「孤独を感じるがあるか」と問20「居場所」を感じられる場所があるかについて、孤独を感じるがあるか否かに関わらず、「居場所」はある、と回答している人が多いことが分かります。そのため、「居場所がある」と感じている人でも、「孤独を感じることはある」と感じている人がいます。問20で回答した「居場所」が、形式的な居場所（学校や家庭など）となっている可能性もあり、物理的・社会的に存在する意義を感じる居場所が、必ずしも心理的な安心感や満足感、つながりの実感につながっていない可能性があります。

## 5. 若者向けアンケート調査からわかる高知市の課題

### ●自己肯定感の向上

#### 【現状】

「自分のことが好き」と答えた人は、「今、幸せだと思う」と感じている人の割合が多くなっています。一方で、「自分のことが好きではない」と答えた人は、「今、幸せだと思う」という質問に対して「そう思わない」と答えた人の割合がやや高くなる傾向にあります。また、幼少期に大事に扱ってくれたと感じる気持ちが高いほど、今の自分を認める、自己肯定感が高い傾向にあることが分かります。(問10×問11、問11×問29参照)

#### 【課題・今後の取組】

幼少期に「大事にされた」と感じる体験が、その後の自己肯定感と幸福感に影響することが分かります。「大事にされなかった例」として、家庭内外で、個として尊重されず、話を聞いてもらえない・選択肢を与えられない・助けてもらえない、といった体験が多く、精神的な孤独につながっていると考えられます。そのため、子どもたちが精神的孤独を感じないような居場所づくり、家庭・養育環境の充実や保護者支援が重要であると考えます。

### ●自宅・学校以外での孤独感を解消できる「居場所」づくり

#### 【現状】

「居場所がある」と回答した人であっても、「孤独を感じることもある」と回答している人が多くいます。また、居場所の具体的な内容として「自宅」と答えた人が96.4%、「学校・職場」と答えた人が23.3%である一方で、それ以外の場所では、最も多いものでも「趣味の場所」が9.3%と少ない割合となりました。(問21参照)

#### 【課題・今後の取組】

居場所の「有無」と「質」については、それぞれ区別して考えるべきであり、居場所があったとしても「心の居場所」がない、場合も考えられます。心理的な安心感や満足感、つながりを実感し、孤独感を解消できるような「居場所」づくりが課題です。

### ●子どもの権利についての認知度の低さ

#### 【現状】

子どもの権利について、4つのうち最も高い認知度となった権利(「すべての子どもは、子ども自身や親の人権や国籍、性、年齢、意見、障がい、経済状況などどんな理由でも差別されないこと」)であっても、「詳しく知っている・知っている」と回答した人は43.1%です。(問37～問40参照)。

### 【課題・今後の取組】

こどもの権利に対する若者の認知度の低さが課題です。こどもの権利を知ることは、成長していく過程で、こども・若者が、進学・進路・医療・家庭など自分にかかわる重要な場面において「自分で選択し、意見を述べる」ことができるようになります。これはこどもの自己肯定感の向上や、生活に対する満足度の向上にもつながると考えています。

#### ●若者が将来に向けて明るい希望が持てる経済的支援

### 【現状】

全体で見ると、「自分の将来に明るい希望をもっている」と回答した人が過半数を超えています。しかし、年代別にみると年齢が上がるにつれて、その割合は減少し、36歳～39歳では、「明るい希望をもてない」と答えた人が上回る結果となりました。(問12参照)

また、「高知市に伝えたいこと」で、明るい希望がもてないと回答した人は、「子育て・保育教育環境に関する要望」に次いで、「経済的支援・賃金・物価高への対応」についての意見が多い結果となりました(問12×問41参照)

### 【課題・今後の取組】

年代があがるほど、「明るい希望がもてない」と感じる人が多くなっており、特に子育て世代に対する経済的不安の解消と、さらなる保育や教育、子育て支援の充実が課題です。若者が将来に明るい希望をもち安心して生活できるよう、物価高騰への対策や、子育て支援に対する経済的支援の充実を検討することが重要であると考えます。